



# スポーツ秋田

題字：辻 兵吉 元県体協会長



少年男子リレー 44年ぶり3度目の優勝



女子リレー 2年ぶり13度目の優勝

(写真提供：秋田魁新報社)

## contents

- ◎あきた鹿角国体2013グラビア ..... 2
- ◎第68回国民体育大会冬季大会競技結果  
秋田県選手団上位入賞者一覧 ..... 4
- ◎第68回国民体育大会冬季大会入賞者インタビュー ..... 5
- ◎平成24年度全国高等学校総合体育大会成績 ..... 8
- ◎全国高等学校スキー大会入賞者インタビュー ..... 9
- ◎平成24年度全国中学スキー大会グラビア ..... 11
- ◎平成24年度東北・全国中学校体育大会（冬季大会）  
秋田県選手上位成績一覧 ..... 12
- ◎全国中学校スキー大会入賞者インタビュー ..... 13
- ◎平成24年度秋田県スポーツ賞受賞者 ..... 14
- ◎人見スポーツ賞・畠沢国体賞・辻ジュニアスポーツ大賞 ..... 17
- ◎秋田県中学生強化選手 平成24年度競技力向上研修 ..... 18

- ◎第11回日韓青少年冬季スポーツ交流事業 ..... 20
- ◎強化拠点校紹介  
秋田県立秋田南高等学校 剣道部（男子） ..... 22  
秋田県立秋田北高等学校 剣道部（女子） ..... 24
- ◎はばたけジュニア  
NPO法人秋田新体操愛好会 ..... 26
- ◎スポーツ科学センターだより  
平成25年度事業予定 ..... 28
- ◎賛助会員 ..... 30
- ◎「スポーツ立県あきた」応援広告 ..... 31
- ◎（公財）秋田県体育協会だより・会議録（抄）・編集後記 ..... 33
- ◎「スポーツ立県あきた」応援キャラクター  
『スパッキー』グッズ ..... 34

# あきた鹿角国体2013



開始式 選手代表宣誓 金子未里 (秋田いすゞ自動車(株))

## 皇后杯4連覇達成 天皇杯2位 皇后杯1位



本県選手団結団式 ファイトコール



開始式 本県選手団の旗手 中村和司 (秋田ゼロックス(株))



【成年男子B コンパインド 優勝】  
高橋大斗 ((株)土屋ホーム)



【成年男子B ジャイアントスラローム 優勝】  
生田康宏 (東京美装興業(株)鹿角事業所)



【女子リレー 優勝 秋田選抜】左から 中嶋・折戸・大森・石垣



【成年女子B ジャイアントスラローム 優勝】兼子佳代 (稲川養護学校教)



【女子リレー】  
2走・折戸仁美から  
3走・大森菜保子につなぐ



【成年女子B 5 kmクラシカル 優勝】  
石垣寿美子〔秋田ゼロックス(株)〕



【少年男子リレー】  
2走・田中聖土から3走・児玉宗史につなぐ



【少年男子リレー】  
アンカー・倍賞和己〔花輪高校〕



【少年男子 コンバインド 優勝】  
湯瀬航大〔花輪高校〕



【少年男子 10 kmクラシカル 2位】  
田中聖土〔花輪高校〕



【成年男子B スペシャルジャンプ 3位】  
小山内佳彦〔東京美装興業(株)鹿角事業所〕



【成年男子C 5 kmクラシカル 2位】  
加賀誠幸〔秋田県スポーツ科学センター〕



【成年男子リレー】  
1走・大森亘〔秋田ゼロックス(株)〕



【成年女子A ジャイアントスラローム 3位】  
金子未里〔秋田いすゞ自動車(株)〕



【少年女子 ジャイアントスラローム 3位】  
沼森 愛奈〔花輪高校〕



【成年男子リレー】  
2走・高橋涼から3走・大川翔平につなぐ



# 第68回国民体育大会冬季大会競技結果

## ◆秋田県選手団上位入賞者一覧◆

【スピードスケート競技】 平成25年1月27日(日)～1月31日(木)

郡山スケート場

順位	得点	種別	種目	氏名	所属
5	4	成年男子	2000mリレー	佐藤 貴之	(株)マルエーうちや
				鎌田 哲朗	秋田ゼロックス(株)
				小野 俊	秋大附属特別支援学校教
				皆川 唯	筑波大学大学院

入賞数 1 合計 4(0)点 ( )は皇后杯得点

【スキー競技】 平成25年2月16日(土)～19日(火)

アルペン(花輪スキー場アルペンコース) クロスカントリー(花輪スキー場クロスカントリーコース) ジャンプ(花輪スキー場花輪ジャンツェ)

順位	得点	種別	種目	氏名	所属
1	8	少年男子	リレー	佐藤 太一	秋田北鷹高校3年
				田中 聖土	花輪高校2年
				児玉 宗史	十和田高校3年
				倍賞 和己	花輪高校3年
	8	女子	リレー	中嶋 愛莉	秋田北鷹高校2年
				折戸 仁美	十和田高校3年
				大森 菜保子	秋田ゼロックス(株)
				石垣 寿美子	秋田ゼロックス(株)
				石垣 寿美子	秋田ゼロックス(株)
				生田 康宏	東京美装興業(株)鹿角事業所
8	成年女子B	5kmクラシカル	石垣 寿美子	秋田ゼロックス(株)	
	成年男子B	ジャイアントスラローム	兼子 佳代	稲川養護学校教	
8	成年女子B	ジャイアントスラローム	高橋 大斗	(株)土屋ホーム	
	成年男子B	コンバインド	湯瀬 航大	花輪高校3年	
2	7	少年男子	10kmクラシカル	田中 聖土	花輪高校2年
	7	成年男子C	5kmクラシカル	加賀 誠幸	秋田県スポーツ科学センター
	7	成年女子B	5kmクラシカル	大森 菜保子	秋田ゼロックス(株)
3	6	少年男子	10kmクラシカル	児玉 宗史	十和田高校3年
	6	少年女子	ジャイアントスラローム	沼森 愛奈	花輪高校1年
	6	成年女子A	ジャイアントスラローム	金子 未里	秋田いすゞ自動車(株)
4	6	成年男子B	スペシャルジャンプ	小山内 佳彦	東京美装興業(株)鹿角事業所
	5	少年男子	スペシャルジャンプ	齋藤 翔太	秋田北鷹高校3年
5	4	成年男子	リレー	田中 寛幸	中央大学3年
				大森 亘	秋田ゼロックス(株)
				高橋 涼	東京農業大学3年
				大川 翔平	東京農業大学2年
	4	成年男子A	スペシャルジャンプ	板橋 達基	日本大学2年
6	4	成年男子B	スペシャルジャンプ	馬淵 源	旭川大学2年
	4	成年男子A	コンバインド	高橋 大斗	(株)土屋ホーム
	4	成年男子B	コンバインド	高橋 駿也	東海大学2年
6	3	成年男子B	10kmクラシカル	月居 克夫	小坂高校教
	4	少年女子	5kmクラシカル	大森 亘	秋田ゼロックス(株)
	3	成年女子A	5kmクラシカル	中嶋 愛莉	秋田北鷹高校2年
7	3	成年女子A	ジャイアントスラローム	佐藤 亜紗美	日本大学2年
	2	成年男子A	ジャイアントスラローム	照内 かえて	日本大学2年
	2	成年女子B	ジャイアントスラローム	中村 和司	秋田ゼロックス(株)
	0	成年男子B	ジャイアントスラローム	石成 舞	稲川養護学校教
8	0	成年男子B	スペシャルジャンプ	成田 巨樹	小坂製錬(株)
	0	成年男子B	コンバインド	成田 巨樹	小坂製錬(株)
10	1	少年男子	10kmクラシカル	倍賞 和己	花輪高校3年
	1	成年男子A	ジャイアントスラローム	廣瀬 孝尚	法政大学2年
10	1	少年女子	5kmクラシカル	藤田 菜々瀬	合川中学校3年
	1	少年男子	コンバインド	齋藤 翔太	秋田北鷹高校3年

競技得点ルールによる点数変更

入賞数 31 合計 152.0(56.0)点 ( )は皇后杯得点

### ■第68回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 総合成績

男女総合成績(天皇杯)・得点 28位 24.0点 [4.0点(競技得点)+10点スケート参加得点]+10点(アイスホッケー参加得点)  
女子総合成績(皇后杯)・得点 21位 10.0点 [参加得点のみ]

### ■第68回国民体育大会冬季大会スキー競技会 総合成績

男女総合成績(天皇杯)・得点 2位 162.0点 [152.0点(競技得点)+10点(参加得点)]  
女子総合成績(皇后杯)・得点 1位 66.0点 [56.0点(競技得点)+10点(参加得点)]

### ■第68回国民体育大会冬季大会 総合成績

男女総合成績(天皇杯)・得点 4位 186.0点 [156.0点(競技得点)+30点(参加得点)]  
女子総合成績(皇后杯)・得点 5位 76.0点 [56.0点(競技得点)+20点(参加得点)]



## 第68回国民体育大会冬季大会 入賞者インタビュー



### 石垣寿美子 成年女子B 5kmクラシカル優勝 女子リレー優勝

◆所属先 秋田ゼロックス株式会社  
◆出身 十和田小学校-十和田中学校-十和田高校-日本大学

#### Q1 今大会の感想を教えてください。

今大会は、地元国体ということもあり、私自身、勝負にこだわった大会でした。沢山の方々から応援を駆けつけてくれた中で、優勝という結果を残す事が出来たことは私自身すごく嬉しく思います。

女子リレーにおいても、他県を圧倒させるタントツ優勝することが出来、秋田県チームに貢献することが出来よかったです。

また、女子総合4連覇という偉業を成し遂げることが出来、改めて秋田県チームの力強さを感じる大会でした。

#### Q2 アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。

私が、日頃から心がけている事は、体調管理です。風邪を引かない、体調を崩さないことはもちろんですが、私が一番、気を使っていることは食事です。女子選手には体重を気にする選手が多数見られますが、私もその中の一人でした。しかし体重を気にするあまり、競技生活に支障をきたすこともありました。体に良い食材をしっかり摂取し、タフな体作りを心がけています。

#### Q3 競技力向上のために努力していることを教えてください。

常に高い目標を持ち、自分のトレーニングに自信を持って日々トレーニングを行っています。

オフシーズンでも世界の強豪選手たちの走りを映像で見たりと、雪上を離れている期間でもしっかりとイメージトレーニングを行うことです。また、明日のトレーニングもしっかりと行えるようトレーニング後のアフターケアもしっかりと行なうことです。

#### Q4 今大会入賞の原動力となったポイントを教えてください。

今大会、優勝することが出来、その原動力となったのは地元国体ということで地元の力を大いに発揮出来たことだと思います。

沢山の応援が力になり、また秋田県選手団スタッフの最高のサポートの中、私自身最高のパフォーマンスをすることが出来ました。この良い流れを今後の試合にも生かして行きたいと思います。最高の応援、サポートありがとうございました。



### 生田 康宏 成年男子B ジャイアントスラドーム優勝

◆所属先 東京美装興業(株)鹿角事業所  
◆出身 尾花沢市立上柳小学校-尾花沢市立玉野中学校-日本大学山形高校-日本大学

#### Q1 今大会の感想を教えてください。

2年前のあきた鹿角国体の借りを返せたという事です。絶対勝ちます！と言っているながら地元開催の重圧に負け、勝てなかったことが本当に悔しくて、2年間思い続けていました。昨年優勝したとは言え、やはり地元で勝たなければ意味がないと思っていましたので、無事勝ってホッとしています。

#### Q2 アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。

特にありませんが、適度な運動ですかね。もうほとんど現役ではないので、アスリートというほどではありませんが、仕事上、外に出ることも多く、休日には趣味の釣り等で、広範囲に動き回り、常に体を動かすということですかね。

#### Q3 競技力向上のために努力していることを教えてください。

イメージを大事にしています。日大スキー部のコーチも行っていますので、常にどうやったら早く滑れたり、上達できるかなどをワールドカップ選手の滑りを見て常に研究しています。

#### Q4 今大会入賞の原動力となったポイントを教えてください。

昨年結婚して、12月には子供も生まれたことです。そんな中での合宿や遠征、スキー大会などで家を空けることが多く、家族に迷惑をかけてばかりでしたので、単純ではありますが、地元国体で優勝し、表彰台の一番高い場所に家族で乗りたい！ということを目指して掲げていましたので、実現できて本当に嬉しかったです。



### 兼子佳代 成年女子B ジャイアントスラドーム優勝

◆所属先 稲川養護学校教  
◆出身 会津若松市立東山小学校-会津若松市立第二中学校-福島県立若松女子高校-中京大学

#### Q1 今大会の感想を教えてください。

秋田代表として国体に出場するのは3年目になりますが、1年目に出場したあきた鹿角国体では、途中棄権という悔しい結果で終わってしまいました。今回は必ず結果を残し地元国体を盛り上げたいという思いで臨みました。その思いが叶い、地元国体で優勝することができ本当に嬉しく思います。たくさんの方々の心強いサポートや応援のおかげで力を出し切ることができました。秋田県のみなさん、本当にありがとうございました。

#### Q2 アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。

普段から苦しいことや不安なことから逃げずに、自分に負けないように取り組むことです。日々の小さな積み重ねを大切に、スキー選手として、そして人として、少しずつ成長していけるように心掛けています。また、社会人としてスキーを続けることができるのは、周りの方々のサポートがあるお陰です。スキーができることに感謝し、応援し続けてもらえるような選手でありたいと思います。

#### Q3 アスリートとして大切にしていることを教えてください。

オフシーズンの体作りです。競技力向上のためには、何よりも滑走量が大きく影響すると思います。シーズン中にしっかり滑り込める疲れのない体作り、そして、スピードに強く瞬時に素早く動ける体作りを目指したトレーニングに取り組んでいます。また、スキーはシーズンスポーツなので、オフシーズン中の雪上から離れている時期には、ビデオを見たりイメージトレーニングをしたりして、スキーの動きを常に考えるようにしています。

#### Q4 今大会入賞の原動力となったポイントを教えてください。

一番の原動力は、たくさんの方からの温かい応援です！「がんばれ！」「応援してるよ！」この言葉が心強い支えとなり、強い気持ちでスタートに立つことができました。そして、秋田県スキー連盟の先生方やスタッフの方々のサポートのおかげで、いつも素晴らしい環境の中で練習することができました。たくさんの方々からパワーをもらって今回優勝することができました。本当にありがとうございました。



# 第68回国民体育大会冬季大会 入賞者インタビュー



## 高橋大斗 成年男子Bコンバインド優勝 成年男子Bスペシャルジャンプ5位

◆所属先 (株)土屋ホーム  
◆出身 阿仁合小学校-阿仁中学校-鷹巣農林高校-北海道東海大学

### Q1 今大会の感想を教えてください。

今回の国体は一昨年も秋田で行われたため、少し見に来る人が減るのではないかと想像していたが、その予想はいい意味で裏切られ、今大会も本当に沢山の人が応援に来てくれて、とても感動しました。また、副賞が8位まで出たのは、今までの国体では無かったので、選手も喜んでいました。秋田・鹿角のいいところをアピールできて、とてもいいアイディアだと思いました。

### Q2 コンバインドを始めたきっかけを教えてください。

僕がコンバインドを始めたのは中学2年の時で、地元で東北大会が行われるのをきっかけに、先輩と4人で始めました。それまではアルペンをしていて、コンバインドを始めてすぐに驚いたのが、「スキーとは物理と化学だ」と教えられたことでした。アルペンをやっている時にはそんなことを言う人は一人もいなかったもので、とても驚いたのを覚えています。それから僕はどんなことも物理的に科学的に考えるようになり、それが楽しくてこれまで続けていくことができました。

### Q3 スポーツをしている子どもたちにも大切にしてほしいと思うことを教えてください。

僕は子どもの頃、ワールドカップやオリンピックに出るような選手になりたいとは、一度も思ったことがありません。ただ、目の前の課題をクリアしたり、今まで出来なかったことができるようになることが楽しくて、夢中になっていました。優勝を目標にしたり、誰かと競うことはとても大事なことで、スポーツにとって欠かせない要素だとは思いますが、それだけがスポーツの全てではないと、僕は思います。もちろん、これまでに沢山のキツイ練習に耐えてきましたが、その中でも、楽しさ面白さがなければ続けられなかったと思います。どんなことでも夢中になって、全力で楽しめましょう!!

### Q4 今大会入賞の原動力となったポイントを教えてください。

今回は現役で出場する最後の秋田国体になると思うし、知り合いや地元の方も、たくさん応援に来てくれていたので、恥ずかしい試合はできないと思っていたが、ジャンプでも走りでも、あまりカッコいいところは見せられずに残念でした。また、現役選手が自分しかいないという状況だったため、優勝できてホッとしています。



## 湯瀬航大 少年男子コンバインド優勝

◆所属先 花輪高校3年  
◆出身 大湯小学校-十和田中学校

### Q1 今大会の感想を教えてください。

今大会は、インターハイに続き優勝できたのでとてもうれしいです。2位とも差を大きく広げての優勝なので、とても自信になりました。また、夏場にジャンプ台の工事があり、あまりジャンプの練習はできませんでした。その分クロスカントリーの練習が十分にできたので、その成果も出せたのではないかと思います。

### Q2 アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。

自分が競技を続けられるのは、周りのみなさんの応援やサポートのおかげなので、感謝の気持ちを持って、練習や試合に挑むようにしています。

### Q3 競技力向上のために努力していることを教えてください。

ジャンプは、自分の場合イメージを変えると大きく距離が伸びることがあるのでイメージトレーニングをしています。クロスカントリーは毎日の積み重ねが大事なので、日々欠かさずトレーニングしています。

### Q4 今大会入賞の原動力となったポイントを教えてください。

今回の国体は地元開催ということもあり、ジャンプもクロスカントリーもたくさんの応援が聞こえてきて、いつも以上の力を出すことができました。また、たくさんのスタッフのおかげで、体もスキーも万全の状態で大挑むことができました。たくさんの人の協力や応援で優勝することができました。

### スキー競技会



入賞した本県のコンバインド選手たち  
左から月居・田中・高橋(大)・湯瀬・高橋(駿)・成田

### スケート競技会



成年男子2000mリレー 5位 秋田選抜  
左から 小野・佐藤・鎌田・皆川

(写真提供: 秋田魁新報)



成年男子2000mリレー5位



小野 俊

◆所属先 秋田大学教育文化学部  
附属特別支援学校教  
◆出身 土崎南小学校  
大宮南中学校  
秋田経済法科大学附属高校  
日本大学



鎌田 哲朗

◆所属先 秋田ゼロックス株式会社  
◆出身 秋田大学教育文化学部附属小学校  
秋田大学教育文化学部附属中学校  
秋田中央高校  
東洋大学



佐藤 貴之

◆所属先 (株)マルエーうちや  
◆出身 土崎南小学校  
将軍野中学校  
秋田中央高校  
大東文化大学



皆川 唯

◆所属先 筑波大学大学院 1年  
◆出身 秋田大学教育文化学部附属小学校  
秋田大学教育文化学部附属中学校  
秋田高校  
筑波大学

Q1 今大会の感想を教えてください。

(小野)第68回国民体育大会冬季大会スケート競技会は、東日本大震災復興支援を掲げ、「とどげようスポーツの力を東北へ」のスローガンのもと福島県郡山市にて開催されました。開催にあたり、東京都はもちろん地元福島の方々をはじめとするたくさんの方々のご理解ご協力があったからこそ、競技できたことを改めて考えさせられた大会でした。今大会に参加することができ大変感謝しています。

(鎌田)今大会は被災地支援の一環として、スピードスケート競技は福島県で行われました。他の県の選手、監督、応援団が自分の県だけでなく、東北や福島の選手達を応援している姿を見て、競技大会ではあるもののその粋を超えた感動を感じることができた大会でした。

(佐藤)福島県での開催ということで、同じ東北人として特別な思いで挑みました。出場した2000mリレーでは、決勝に4県も東北のチームが勝ち上がり、会場を盛り上げました。秋田県は5位入賞という素晴らしい結果を残すことができ、思い出深い大会となりました。

(皆川)今大会は、東日本大震災復興支援を掲げ、「とどげようスポーツの力を東北へ」のスローガンのもと福島県郡山市において開催されました。大会は初日から大雪や突風、荒れ模様の中でのスタートとなりましたが、大会運営スタッフのご尽力もあり各県怪我人や大きなトラブルもなく、最終日には快晴のもと競技を終えることが出来ました。郡山市のスケートリンクは、高校時代から東北大会等で滑った思い出のリンクでもあり、東北人として気持ちよく滑り切ることができました。

Q2 アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。

(小野)アスリートである前に、一人の人間であるということをお忘れず、技術や体力の向上はもちろんですが、心の成長を第一に毎日が勉強ということをお心掛けています。現在は競技中心の活動でないこともあり、「限られた時間の中で効率良く」を以前より強く意識するようになりました。

(鎌田)日頃の疲れを残さないように、体のケアや栄養バランスの良い食生活、睡眠をしっかりとるよう心掛けているという点と、常に秋田県代表という自覚を持ち、敬意と感謝の気持ちを忘れないという点です。

(佐藤)試合では100%全力を出し切るということに重きを置いています。なので体調管理や精神状態に常に気を配り、長年の経験でつかんだ試合までのリズムを崩さないよう心掛けています。また、この時期にこういう動きができるようにするという自分の指標が安定したパフォーマンスができるようになります。

(皆川)今年度は大学院に通いながら競技を行っていたので、今までより練習に時間を割くことができませんでした。その中でも、毎晩のストレッチをお心掛け、日頃から身体の状態のチェックは怠らないようにしていました。また、食生活にも気を掛け、大会へのピーキングに合わせた食事を毎レース同じにし、ルーティンの中で国体までの大会を戦ってきました。

Q3 競技力向上のために努力していることを教えてください。

(小野)出場する大会に向けての「準備・心構え」を怠らないことです。レースから逆算し、できることは全て行いその日の目標は必ず達成できるよう、満足するまでトレーニングすることを心掛けています。小さな積み重ねを大事にし、目標達成に向けてのプロセスを大切にしています。もうひとつは、怪我をしてからでは遅いので、怪我をしてから治すのではなく、怪我をしないよう普段から調節することも競技力向上にとって大切なことだと考えています。

(鎌田)限られた練習時間の中で何ができるかを考え、優先順位をつけ取り組むという点と、一日一日、一本一本の練習メニューを全力で、考えながら取り込むという点です。

(佐藤)モチベーションの維持というのは、年を重ねるごとに難しくなってきました。なので、年間目標、月間目標、一回の練習での目標と明確な目標を常に持ち練習をしています。やる気がないときの練習ほど無駄なことはないので、精神状態のコントロールは大切にしています。

(皆川)日々、自分のスケータリングを考え、どうすれば速くなれるのか、なぜ今の自分をもっと速く滑ることができないかを常に頭の中で考えていました。トップ選手の映像をみて自分のイメージと重ね合わせたり、力学的にもっと速く滑走できる要因を常に探し出そうと模索しています。

Q4 今大会入賞の原動力となったポイントを教えてください。

(小野)チームワークの良さであると感じています。どんな状況にも瞬時に対応できる豊富な経験や毎年同じメンバーで構成していることも入賞に繋がったと考えます。これまで秋田県チームが積み重ねてきた伝統でもある精度の高いパトンプラスに加え、選手たち自身でこれまでのデータ等も含め科学的な分野を取り入れて準備ができたことです。

(鎌田)今大会では、大会前にチーム練習ができなかったことや、ケガ等様々な不安要素を抱えた中で迎えた大会でした。ただ、スピードスケート競技として数年振りに少年選手が出場することができたので、成年選手としてなにがなんでも結果であったり後輩達に何かを残したいという気持ちが全面に出たことだと感じております。

(佐藤)チームワークの力が一番大きいと思います。他県は毎年メンバーが変わりますが、秋田県のリレーチームは毎年同じメンバーで臨んでいるので、一人一人がメンバーを理解しているのは大きな武器だと思います。秋田のパトンプラスは日本一だと評されるのもこういうところからきていると思います。

(皆川)原動力となった一番のポイントは、リレーという種目にかかるプライドだと思います。過去二連覇を果たした実績、絶対にパトンプラスはしないという自信が、決勝までの全員の滑りに繋がっているのだと感じました。また、メンバー全員の仲の良さ、チームワークも、秋田県のリレーの実力を支えていると思います。





# 平成24年度 全国高等学校総合体育大会成績(スキー)

順位	種目	選手・学校
1位	コンバインド	湯瀬 航大 (花輪③)
	男子リレー	花 輪 田中友輝羅③ 石井 洸平③ 田中 聖土② 倍賞 和己③ 板橋健太郎② 湯瀬 航大③
	男子学校対抗	花 輪 田中友輝羅③ 石井 洸平③ 田中 聖土② 倍賞 和己③ 板橋健太郎② 湯瀬 航大③ 小山内鴻佑① 宮崎 翔太① 舘花 航太③ 栗山 駿② 戸嶋 伸② 遠藤 大暉①
	女子スラローム	沼森 愛奈 (花 輪①)
2位	男子15kmフリー	田中 聖土 (花 輪②)
	女子10kmフリー	折戸 仁美 (十和田③)
3位	男子10kmクラシカル	倍賞 和己 (花 輪③)
	男子15kmフリー	倍賞 和己 (花 輪③)
	男子リレー	秋田北鷹 高橋 幸希① 戸嶋 旭① 佐藤 太一③ 木村 壮志① 川畑 哲人② 加藤 豪①
5位	コンバインド	齋藤 翔太 (秋田北鷹③)
	女子5kmクラシカル	中嶋 愛莉 (秋田北鷹②)
6位	スペシャルジャンプ	齋藤 翔太 (秋田北鷹③)
	女子10kmフリー	中嶋 愛莉 (秋田北鷹②)
	女子リレー	花 輪 安保 美里② 田中きらり① 田山智英美③
9位	男子リレー	十和田 佐々木尚人③ 児玉 宗史③ 奈良 健太③ 柳沢 祐也① 成田 章悟① 望月 翔太①
	女子10kmフリー	田中きらり (花 輪①)
10位	男子10kmクラシカル	石井 洸平 (花 輪③)
	スペシャルジャンプ	湯瀬 航大 (花 輪③)
	女子リレー	秋田北鷹 中嶋 愛莉② 佐藤 円美② 石上沙也花②
	女子スラローム	沼森 春奈 (花 輪②)

## 全国高等学校スキー大会入賞者インタビュー

### 男子リレー 優勝



花輪高校3年  
石井 洸平  
(花輪小学校 出身)  
(花輪第一中学校 出身)



花輪高校3年  
田中 友輝羅  
(花輪北小学校 出身)  
(花輪第一中学校 出身)



花輪高校3年  
倍賞 和己  
(平元小学校 出身)  
(花輪第二中学校 出身)



花輪高校2年  
田中 聖土  
(花輪小学校 出身)  
(花輪第一中学校 出身)

#### Q1. 今大会の感想を教えてください。

- (石井) 今年のインターハイでは、1年生の頃から目標であった男子リレー競技での優勝を勝ち取ることができたことと歴代初となる男子総合優勝を達成できたことがとても嬉しかったです。これらを達成できたのは多くの人たちの支えがあったからこそだと思います。
- (田中友) 今までのどのレースより楽しかったです。今シーズンは不調に苦しみ満足のいくレースができなかった分、今回のインターハイ優勝をとても嬉しく思います。また、花輪高校の初のインターハイリレー優勝の1走としてレースできたことを誇りに思います。
- (倍賞) 高校1年の頃から目標としていたインターハイリレーで優勝をすることが出来てとても嬉しいです。全県総体と県体リレーで優勝することが出来ず、不安が残ったままインターハイに出ることになりましたが、いろんな方々の応援やサポートのおかげで不安がなくなりレースに集中することが出来て優勝することが出来ました。本当にありがとうございました。
- (田中聖) 昨年のインターハイリレーが終わった瞬間からメンバー4人の目標は札幌インターハイリレー優勝だと決まっていた。そのことだけを考え、今年1年間過ごしてきました。大会期間中の会場環境、応援、サポートのおかげで目標を達成できて、本当にうれしかったです。ありがとうございました。

#### Q2. アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。

- (石井) 競技者として心掛けていることは、常に謙虚な姿勢で物事に取り組んでいくことです。謙虚でいることが自分より多くのアドバイスを取り込み、技術力を向上させていくことが大切だというコーチの言葉を頭に入れ、気を付けるようにしています。
- (田中友) 貧血の予防です。過去に貧血になった経験から特に気を付けるようになり、定期的に貧血検査をすること、食事をしっかり摂るようにしています。
- (倍賞) 運動、食事、睡眠のバランスをしっかりと摂り、常にレースの時に体が動くように心掛けています。また、成功をイメージしてモチベーションを高めた状態で練習しています。
- (田中聖) 今、自分ができる最大のパフォーマンスをすることです。10km、15km、リレーでどうすれば1秒でも早く滑り終えるか、自分の力を出し切ってゴールできるか、それは生活面でも変わってくると思います。日々、詰めのある生活を意識しています。





**Q3. 競技力向上のために努力していることを教えてください。**

- (石 井) 練習の中で他人と争うようにして、記録を伸ばしていけるようにしていくことと、集中力のメリハリをつけることで練習の効率を上げていけるようにしています。また、よりよい練習やレースをするため、ストレッチなどのリカバリーにも気を付けて疲労をためないようにもしています。
- (田中友) オフシーズンはランニングや補強でのトレーニングがメインになりますが、どのトレーニングをするときもスキーの動きにつながるかと関連をつけるようにしています。
- (倍 賞) 部活の時だけ練習するのではなく、家や学校で空いてる時間などを利用して自分の弱い所を強化しています。自分の弱点を強さに変えられるようになれば強くなれます!!
- (田中聖) 一定のフォームで滑るのではなく、その日の雪質に合った滑りをする事です。「誰が一番早くゴールするか」という競技なので、楽に速く滑れる形を日々考えながら滑っています。これが自然を相手に競技できる楽しさでもあります。

**Q4. 今大会の入賞の原動力となったポイントを教えてください。**

- (石 井) たくさんの方々の応援とコーチ陣の献身的なサポート、そしてチームメイトと一緒にした約束が大きな原動力となりました。どれか1つでも欠けていれば優勝することができなかつたと思います。
- (田中友) 花輪高校入学時から約束していたインターハイリレー優勝を果たそうとする思いと今まで支えてくれた人たちへの感謝の気持ちが一番の原動力です。
- (倍 賞) 夏からインターハイで結果を出せるように練習してきました。インターハイへの思いの強さが良かったと思います。また、周りの応援やサポートのお陰で実力以上のものが出せたと思います。自分一人で戦っていたのではなく、いい意味でみんなで戦っていたのが原動力となりました。
- (田中聖) リレーに対する意識がメンバーは非常に高く、夏も冬もその日のために練習してきました。コーチ、ワクシングをしてくれた人たち、応援してくれた人たちの声援、サポートに選手一人一人が応えるように自身の力を発揮できたと思います。本当にありがとうございました。

**男子リレー 3位**



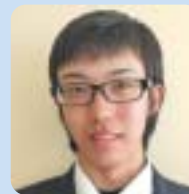
秋田北鷹高校 3年  
**佐藤 太一**  
(阿仁合小学校 出身)  
(阿仁中学校 出身)



秋田北鷹高校 1年  
**高橋 幸希**  
(合川東小学校 出身)  
(合川中学校 出身)



秋田北鷹高校 1年  
**木村 壮志**  
(合川東小学校 出身)  
(合川中学校 出身)



秋田北鷹高校 1年  
**戸嶋 旭**  
(阿仁合小学校 出身)  
(阿仁中学校 出身)

**Q1. 今大会の感想を教えてください。**

- (佐 藤) 今大会前に自分はケガをしてしまい個人種目では振るわなかったが、他のメンバーが一生懸命に頑張ってくれて表彰台に上がることができ、とてもうれしかったです。今大会で優勝した花輪高校に負けて正直悔しいが、インターハイという大きな舞台でいい勝負ができて良かったと思います。他のメンバーも個人種目で振るわなかった分の悔しさをぶつけ、最後まであきらめなかった姿勢が印象的な大会でした。
- (高 橋) 1走として2走に1位でつなぐことができなくとも1位との差がなるべく開かないようにして、いい流れを作れるようにすることを目標としていたので、2走にトップ集団が見える範囲でつなぐことができて良かったです。自分は6位で2走につなぎましたが、あとのみんなが順位を上げてくれたおかげで3位になることができて本当にうれしかったです。
- (木 村) リレーでは優勝を目指して臨んでいましたが、太一さんが手をケガしてしまい本調子ではない分、自分達1年生3人でカバーしようと思いました。自分はアンカーを任せ、2走から3位でタッチをうけました。すぐ後ろから追ってくる選手がいましたが、前だけを見て滑ることができました。結果は3位で優勝はできませんでしたが、最後のインターハイとなる太一さんにメダルをわたすことができて良かったです。
- (戸 嶋) 初めてのインターハイで3位という成績を残すことができてとてもうれしいです。個人種目の成績が振るわなかったので、リレーではチームの力になりたいと思い頑張ることができました。来年は、個人種目でもいい成績を残し、リレーでは今回の順位よりも上を目指してこれからの練習に励みたいと思います。

**Q2. アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。**

- (佐 藤) あいさつや返事をしっかりとすることを日頃から心掛けています。自分達は、周りの人達の支えがあって競技をすることができています。その人達への感謝を忘れず、常に練習しています。練習だけではなく、日頃の生活からしっかりとしていくことで自信を持つようにしています。そして、地域や学校などから応援されるチームになれるようにしっかりとした態度で生活しています。
- (高 橋) 風邪をひいてしまえば今までの練習してきたことが少なからず駄目になってしまうので、風邪をひかないように日々の体調管理に気を付けています。また、自分は貧血気味なのでバランスの良い食事をしっかりと摂るようにしています。
- (木 村) 自分は風邪をひかないように、手洗い、うがい、マスクの着用を心掛けています。風邪をひいてしまっちはレースどころではなくなるので、この3つは欠かさずに行っています。また、持久力の必要な競技であるため、たくさん食べることをできれば体が動かなくなってしまうので、栄養のバランスを考えながら食事を摂ることも日頃から心掛けるようにしています。
- (戸 嶋) 常に感謝の気持ちを持つことです。ワクシングや指導してくれる監督、応援してくれたり支えになってくれる家族や地域の人達がいてくれるから競技を続けていくことができると思うので、感謝の気持ちを忘れないようにしています。

**Q3. 競技力向上のために努力していることを教えてください。**

- (佐 藤) クロスカントリースキーは、持久力、パワー、技術のバランスがとても重要な競技だと思います。自分は小柄な体型で、特にパワーが足りません。自分の弱点を克服していくことで、更にレベルアップできると思っていたのでウエイトトレーニングなどのパワー系のトレーニングを多くしました。また、食事などにも気を配り、栄養のバランスなども考えながら練習や大会に臨んでいきました。
- (高 橋) 体力や筋力をつける努力もしていますが、スキーを他の人よりも滑らせることができればその分余計な体力を使わず後半にも体力を残して滑れるようになるため、技術の向上に一番重点を置くように努めています。
- (木 村) 世界のトップレベル選手の滑りを見て気持ちが高めたり、フォームのイメージトレーニングを毎日行っています。大会になるとフォームが乱れ、滑走しにくくなる時もあるので、頭の中で自分の理想のフォームに近づけるように努力しています。
- (戸 嶋) 強い選手の走りを見て、自分の走りに取り入れられる部分はないかと考えています。強い選手は走りだけでなく、練習へ取り組む姿勢や普段の生活も自分とは違うと思うので、真似できるところは真似していきたいです。

**Q4. 今大会の入賞の原動力となったポイントを教えてください。**

- (佐 藤) みんなの力が一つになったことだと思います。リレーメンバーの頑張りがもちろんですが、補欠メンバーの支え、監督・コーチの支え、仲間や家族の応援、みんなで勝ち取った入賞だと思います。この大会で、個人種目でもリレー種目でも周りの支えがあってこそ、自分自身の滑りができるということを改めて実感しました。後輩達には、そのことを忘れず、しっかりと感謝の気持ちを持って競技してもらいたいです。
- (高 橋) 北海道で開催されたにも関わらず、たくさんの方が応援に来てくれたことです。自分が一番きつと思った所は1.5kmあたりの長いのり坂で、途中でトップ集団のペースが一気に上がりあきらめそうになったけど、「ここを頑張ればあとは楽になるから頑張れ」と応援され、気持ちを切らさずに滑ることができました。
- (木 村) リレー3位という結果を残すことができたのは、監督、コーチ、ワクシングをしてくれる方々、トレーナーの方々がインターハイのために協力してくれたおかげであり、応援もとても力になりました。インターハイに協力してくださった方々に感謝しています。
- (戸 嶋) 家族や先生方、仲間の支えや応援が原動力となりました。苦しい時にたくさんの方々の応援が聞こえて、力がかえて最後まで滑り抜くことができました。



## 女子スラローム 優勝



花輪高校 1年 沼森 愛奈 (花輪小学校-花輪第一中学校出身)

### Q1. 今大会の感想を教えてください。

今シーズンはインターハイ2種目優勝を目標に掲げ、オフシーズンから苦しい練習に耐えてきました。インターハイ初日の大回転では、緊張のせいか全く体が動かずいつもの感覚にはほど遠く、12位という悔いの残るレースとなりました。このままでは終われないという気持ちを胸に次の回転に向けて気持ちを切り換えて臨みました。悪天候により異例の一本制となってしまいましたが、回転では自分の滑りを取り戻し、優勝することができました。大回転での悔しさを回転にぶつけることができ良かったです。沢山の方々のサポートや応援のおかげで優勝することができました。ありがとうございました。

### Q2. アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。

大好きなスキーを続けさせていただいていることへの感謝の気持ちです。感謝の気持ちがなければ強くなれないと思うからです。夢や目標を叶えることは簡単なことではないけれど、目標に向かって頑張ることができるのは沢山の方々の支えがあるからこそだと思います。これからも多くの方々への感謝の気持ちを忘れることなく頑張っていきたいと思っています。

### Q3. 競技力向上のために努力していることを教えてください。

常に自分の目標を目の見えるところに貼っておくことと頭から離さないことです。辛いときや目標を見失いそうになったときに目標が常に自分の目の届く所にあることで、頑張ろうと思えるからです。あとはイメージトレーニングを大切にしています。自分が最高の滑りをしたときの感覚や風景など細かなところから具体的にイメージするように心掛けています。何度もイメージを繰り返すことで滑りも徐々にイメージに近づいてくるからです。

### Q4. 今大会の入賞の原動力となったポイントを教えてください。

大回転での悔しさを回転にぶつけることができたことと、信頼できる人の支えや熱い応援をしてくださった皆さんのおかげです。自分一人の力では優勝を成し遂げることはできなかったと思うし、沢山の方々の応援が優勝を後押ししてくれたと思っています。今後もスキー競技を続けていく上で楽しいことはもちろん、辛い時や辛い時も沢山あると思います。そんなときこそ感謝の気持ちを忘れず、自分らしく笑顔を忘れずに頑張りたいと思います。

## 女子10kmフリー 2位



十和田高校 3年 折戸 仁美 (大湯小学校-十和田中学校出身)

### Q1. 今大会の感想を教えてください。

今年のインターハイは去年果たせなかった表彰台に立つということを目標にしていました。しかし、クラシカルでは下りで転倒し27位という結果でした。フリーでは後悔しないように最初から全力で走りました。その結果、準優勝という結果を残すことができました。目標としていた表彰台に立てて嬉しかったです。

### Q2. アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。

私が日頃から心掛けていることは、感謝の心を持ち、それをしっかり相手に伝えることです。感謝の心があっても口に出して伝えなければ相手に気持ちは伝わりません。感謝の心を持ち伝えることが好成績を出すことに直接つながるのかもしれませんが、私は気持ちを伝えることを大切にしています。

### Q3. 競技力向上のために努力していることを教えてください。

私が普段から努力していることは、全体練習後に少しランニングをしたり、筋力トレーニングをするなど全体練習の他に「+α」の練習をすることです。ほんの少しの「+α」練習なのですが、シーズンに入ったときに「自分は周りより少し多く走ってきたから大丈夫」と自信がありました。これは、「+α」練習で積み上げた自信だと思います。

### Q4. 今大会の入賞の原動力となったポイントを教えてください。

今大会の入賞の原動力は、勝ちたい、負けたくないという気持ちで始めた「+α」練習だと思います。自分からやりたいと思った練習は、とても自信につながりました。また、たくさんの応援が自分の実力以上の力を発揮させてくれます。応援してくれた全ての方に感謝しています。ありがとうございました。

## 初V



男子リレー優勝 花輪高校 左から田中(友)・石井・田中(聖)・倍賞  
〔写真提供：秋田魁新報社〕



女子3kmクラシカル 3位 藤田菜々瀬(合川中)



コンバインド(前半飛躍) 4位 木村吉大(花輪二中)



# 平成24年度 全国中学校 スキー大会



男子5kmクラシカル  
6位 佐藤大星(鷹巣中)

男子リレー  
1走・目時耀介から2走・佐藤大星へ



男子リレー 4位 秋田選抜チーム 左から目時・佐藤・畑澤・長谷川



女子リレー 5位 秋田選抜チーム 左から土濃塚・藤田・本田・成田



女子リレー 2走・藤田菜々瀬から3走・本田優希へ



### 平成24年度 東北中学校体育大会(冬季大会) 秋田県選手上位成績一覧

競技名	性別	氏名・学年・学校名	種目	成績
駅伝 平成24年 11月2日(金)・3日(土) 岩手県花巻市 日居城野運動公園内コース	男	松尾淳之介③ 佐藤 大星③ 長谷川海斗③ 佐藤慎太郎② 三沢 悠也③ 畠山 卓士② 高橋 拓也③ 津谷 拓磨③ 三澤 和季②		1位 58'15"
	女	三上 優香② 村上 史帆③ 畠山 蛍③ 三沢 風夏③ 藤田正由加① 成田 美緒① 川村 乙綺① 仲居 綾②		1位 44'25"
	女	千葉 幹乃③ 三ヶ田 楓③ 若松 有紗③ 片岡菜々子② 黒澤 実紀② 青山 瑠芳① 工藤 未来① 福島 日和①		5位 45'17"
スキー 平成25年1月25日(金) ~27日(日) クロスカントリー 花輪スキー場 クロスカントリーコース アルペン 花輪スキー場 アルペンコース ジャンプ 花輪ジャンツェ ノルディックコンバインド 花輪ジャンツェ 花輪スキー場 クロスカントリーコース	男	鷹 巢 佐藤 大星③	5 kmフリー	1位
		小坂 焔澤 壱希③		2位
	女	鷹 巢 長谷川海斗③	3 kmフリー	1位
		阿 仁 鎌田 偉大②		5位
	男	花輪一 高畑 弘也②	5 kmクラシカル	3位
		阿 仁 鎌田 偉大②		6位
	女	合 川 藤田菜々瀬③	3 kmクラシカル	1位
		阿 仁 佐藤 葵③		5位
	男	小坂 焔澤 壱希③	5 kmクラシカル	3位
		小坂 目時 耀介③		5位
	女	阿 仁 鎌田 偉大②	3 kmクラシカル	6位
		鷹 巢 佐藤 大星③		7位
	男	鷹 巢 長谷川海斗③	4 × 5 kmリレー	8位
		合 川 藤田菜々瀬③		1位
女	小坂 本田 優希③	3 × 3 kmリレー	2位	
	阿 仁 佐藤 葵③		3位	
男	小坂 目時 耀介③ 千葉 格③ 澤田 真央③ 焔澤 壱希③	ジャイアントスラローム	1位	
	鷹 巢 亀山 侑斗② 長谷川海斗③ 佐藤 大星③ 中嶋 大輝③		3位	
女	花輪二 菅堤野大将① 木村 龍也② 木村 大希③ 黒澤 雅貴②	スラローム	5位	
	小坂 成田 佳菜③ 木村 希③ 本田 優希③		2位	
男	十和田 蛇沼穂乃香① 澤田 美都③ 田原 朱莉②	スラローム	3位	
	森 吉 田崎 愛① 田崎里花子② 山田 雅子①		8位	
女	横手南 林崎 華帆③	スラローム	1位	
	横手明峰 高橋 萌恵③		3位	
男	花輪一 松田 優樹③	スペシャルジャンプ	1位	
	八 竜 見上 竜②		4位	
女	横手明峰 高橋 萌恵③	コンバインド	1位	
	美 郷 齊藤 実祐②		3位	
男	十和田 馬淵 春③	コンバインド	4位	
	花輪二 木村 吉大②		5位	
女	尾去沢 宮崎 敬太①	コンバインド	6位	
	十和田 湯瀬 瞬②		8位	
男	花輪二 木村 吉大②	コンバインド	1位	
	十和田 馬淵 春③		3位	
女	十和田 湯瀬 瞬②	コンバインド	4位	
	尾去沢 宮崎 敬太①		6位	
フィギュアスケート	女	秋田南 浅利 優美③	Bクラス	5位
スピードスケート	女	泉 武石 萌花①	500m	6位

入賞(駅伝6位・スキー8位・スケート6位・フィギュア8位)以内

### 平成24年度 全国中学校体育大会(冬季大会) 秋田県選手上位成績一覧

競技名	性別	氏名・学年・学校名	種目	成績
スキー 平成25年2月2日(土) ~6日(水)	男	鷹 巢 佐藤 大星③	5 kmクラシカル	6位
	女	合 川 藤田菜々瀬③	3 kmクラシカル	3位
富山県 クロスカントリー たいらクロスカントリーコース ジャンプ 富山県スキージャンプ場 コンバインドクロスカントリー あわすの平クロスカントリーコース アルペン 立山山麓スキー場 (極楽坂エリア)	男	秋田選抜 小坂 目時 耀介③ 小坂 焔澤 壱希③ 鷹 巢 佐藤 大星③ 鷹 巢 長谷川海斗③ 小坂 澤田 真央③ 花輪一 高畑 弘也②	4 × 5 kmリレー	4位
	女	秋田選抜 合 川 土濃塚世奈③ 小坂 本田 優希③ 合 川 藤田菜々瀬③ 花輪二 成田 生絵② 阿 仁 佐藤 葵③ 松木内 阿部 瑞姫③ 十和田 澤田 美都③	4 × 3 kmリレー	5位
男	横手明峰 高橋 萌恵③	スラローム	7位	
	花輪二 木村 吉大②		4位	
女	十和田 湯瀬 瞬②	コンバインド	9位	
	十和田 馬淵 春③		10位	

入賞(スキー10位)以内



**コンバインド 4位**

鹿角市立花輪第二中学校 2年  
**木村 吉大**

鹿角市立花輪北小学校出身

**Q1 今大会の感想を教えてください。**

今回の大会では、楽しむことができたと思います。最初はプレッシャーや緊張感がありましたが、コーチから「その場の雰囲気を楽しむこと」とアドバイスされ、リラックスして競技に臨むことができました。2回目の全国大会で満足のいく結果を残すことができたので、とてもうれしかったです。

来年に向けてがんばりたいです。

**Q2 アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。**

僕が日頃からアスリートとして心がけていることは体調管理です。大会期間中にかぜをひいてしまったら、これまで積み重ねてきた練習が水の泡になってしまいますので、日頃から手洗い・うがいを心がけています。2つ目は、イメージトレーニングです。就寝前に成功のイメージを思い浮かべながら、次の日に備えてイメージトレーニングすることを心がけています。

**Q3 競技力向上のために努力していることを教えてください。**

僕が努力していることは、第一に練習です。コーチからのアドバイスを常に意識し、理解して、次の行動に移せるように努力しています。2つ目は集中することです。限られた時間の中でどれだけ集中してみんなよりも内容の濃い練習が出来るかが大切だと思うので、集中して練習するように努力しています。



**男子5kmクラシカル 6位 男子リレー 4位**

北秋田市立鷹巣中学校 3年  
**佐藤 大星**

北秋田市立鷹巣小学校出身

**Q1 今大会の感想を教えてください。**

富山県で行われた全国中学校スキーは、自分の持ち味である「全力」を出し切り、その中で結果を求めるために臨んだ。全てをこの大会のために合わせてきたので、大会当日は自信を持って臨むことができた。サポートの方々や応援して下さる方々の声援や支援のおかげで、苦しい所でも我慢し、全力を出し切ることができた。1秒勝負だと思っていたので細かい所の1秒の積み重ねができて結果につながったと思う。何よりも応援して下さった方々に、結果として恩返しできたのでうれしい。

**Q2 アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。**

普段の練習で周りの人と同じ練習をしていても意味が無いので、周りの人よりも長く、密度の濃い努力をするように心掛けている。また、生活面でも、勝ちの要素を作るためにもあいさつや礼儀など、アスリートではなく人間として必要な当たり前のことを徹底している。それらを続けていくことで大会の時に自信となり、力となる。だから、自分はいつも応援される姿でいること、スタート地点に自信を持って立てるような生活、練習をすることを心掛けている。

**Q3 競技力向上のために努力していることを教えてください。**

高校生の滑りをビデオで研究して、それを練習で試すことをしている。今のフォームで満足せずに、毎日フォームを手エックして練習し、より良いフォームにするという努力をしている。また、練習の最後には、必ず自分を追い込み、心もきたえている。できることを100%やって、力を付けていくことを大切にして練習しているのので、その努力は必ず実ると信じて我慢してやってきた。



**女子3kmクラシカル 3位 女子リレー 5位**

北秋田市立合川中学校 3年  
**藤田 菜々瀬**

北秋田市立合川東小学校出身

**Q1 今大会の感想を教えてください。**

中学校最後のシーズンを迎えるにあたり、全国制覇を目標にして練習を開始しました。夏の陸上競技を中心とした練習から冬の雪上トレーニング、そして大会当日まで「自分は1番になる」という気持ちで頑張りました。結果は3位と目標を達成することはできず、悔しい気持ちではありましたが、これまで頑張ってきたことの成果なので納得し、次の目標達成のために何をどう変えていくのかを考え動き出したいと思いました。たくさん応援に支えられこれまで来れたことに感謝しています。ありがとうございます。

**Q2 アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。**

早寝早起きとバランスのよい食事を摂ること、そして毎日のトレーニングをしっかりこなすことです。しっかり睡眠を取ることで、トレーニングでたまった疲労を回復させるようにしています。食事の面では、特に鉄分の多く含む食べ物を取り取るように心掛けています。1、2年生の頃、貧血に悩まされ、思うように体を動かすことができず、とても苦しみました。それからは食事のこともしっかり考え、バランスよく摂るようにしています。おかげで、今はよく体が動くようになりました。毎日の日課であるジョギングや体操、ストレッチを欠かさず行い、体の調子を整え、怪我の予防に努めながら練習や大会に臨むようにしています。

**Q3 競技力向上のために努力していることを教えてください。**

毎日の練習では、その日の練習目的を考え、達成目標を立ててトレーニングすることです。どこを鍛えているのか、何のためのトレーニングか、そしてどのようになればよいのかをイメージして取り組むようにしています。同じ練習でも、よく考えて取り組むことで効果が変わってくると思うからです。また、限られた時間を無駄なく大切に取り組めるように努めています。



**女子スラローム 7位**

横手市立横手明峰中学校 3年  
**高橋 萌恵**

横手市立阿気小学校出身

**Q1 今大会の感想を教えてください。**

3年生となり、最後の全国大会だったので、とにかく攻めて悔いは残さないという気持ちで挑みました。去年までは大きな舞台になると自分の滑りができなかったけれど、今年はそれができました。全国7位の結果は、自分にとって大きな自信になりました。支えてくださった方々に感謝しながら、これからも自分を磨いていきたいです。

**Q2 アスリートとして日頃から心掛けていることを教えてください。**

健康にはとにかく気を付けています。滑りを良くしようとしても、風邪など体調が悪いと100%の力が発揮できないので、毎日元気に過ごせるように注意しています。また、怪我をしないように毎日ストレッチを欠かさずしています。

**Q3 競技力向上のために努力していることを教えてください。**

短い練習時間なので、一本一本集中して滑るように心がけています。また、コーチからアドバイスをもらったら、次の一本ですぐ直せるように心がけています。私は大会の時、一本目が伸びないことが多いので、練習の一本目は特に全力を出せるように気をつけてがんばっています。



平成24年度秋田県スポーツ賞受賞者

◆ 功 勞 賞 ◆



羽 角 光 一  
秋田陸上競技協会会長  
東北陸上競技協会副会長



加賀屋 昭 雄  
秋田県サッカー協会参与  
秋田市サッカー協会会長



伊 藤 次 男  
秋田県ボート協会会長



相 澤 孝  
秋田県レスリング協会会長



佐 藤 笙 子  
秋田県卓球協会副会長

◆ 功 勞 賞 ◆



三 浦 英 司  
秋田県馬術連盟会長  
東北地区馬術連盟協議会会長



千 田 典 夫  
秋田県バウンドテニス協会会長



佐 藤 正 雄  
大仙市体育協会副会長  
大仙市体育協会大曲支部長  
秋田県ソフトボール協会副会長  
大仙市ソフトボール協会会長



北 村 久 雄  
北秋田市ターゲットバードゴルフ協会森荘支部顧問  
秋田県ターゲットバードゴルフ協会顧問



又 井 健  
秋田市体育協会副会長  
秋田市水泳協会会長  
秋田県水泳連盟副会長

◆ 栄 誉 賞 ◆

◆ 生涯スポーツ賞 ◆

【個人】



伊 藤 康 夫  
秋田県バレーボール協会参与  
秋田県ソフトバレーボール連盟副会長



中 田 正 好  
男鹿市体育協会副会長  
日本海メロンマラソン大会実行委員長  
若美走り納め駅伝大会審判長



牧 野 昭 一  
秋田県パークゴルフ協会連合会会長  
公益社団法人日本パークゴルフ協会理事

- 【団体】 秋田市ジュニア陸上競技クラブ
- 秋 田 還 球 ク ラ ブ
- 西目町高齢者バレーボール和楽美会

- 秋田陸上競技協会
- 秋田県軟式野球連盟
- 由利本荘市体育協会



国際優秀賞

江畑幸子 バレーボール 日立オートモティブシステムズ(株)

優秀指導者賞

加茂谷 修佳	陸上競技	アドバスライフ
成田 耕治	スキュー	十和田高校
佐藤 久和	スキュー	秋田北鷹高校
佐藤 範朋	スキュー	花輪高校

栄光賞

【個人の部】

保坂 健	レスリング	早稲田大学2年
多胡島 伸佳	レスリング	明桜高校3年
吉川 航平	レスリング	秋田商業高校3年
古城 涼真	レスリング	秋田商業高校2年
佐々木 翼	カヌー	秋田県体育協会
佐々木 優	カヌー	秋田県カヌー協会
佐貫 成啓	陸上競技	本荘高校3年
長谷川 裕貴	陸上競技	秋田高校3年
加藤 峻一郎	剣道	秋田商業高校3年
簾内 長仁	フェンシング	秋田北鷹高校3年
安部 夏帆	フェンシング	聖霊女子短期大学附属高校3年
矢野 千尋	なぎなた	大曲農業高校3年
池田 圭	陸上競技	東北福祉大学4年
相馬 絵里子	陸上競技	筑波大学3年
久保木 怜	水泳	神奈川大学4年
大坂 昂	レスリング	早稲田大学3年
五十嵐 琢磨	レスリング	日本体育大学4年
齊藤 信之介	レスリング	日本大学4年
門脇 翼	自転車競技	東北学院大学1年
大山 宏仁	自転車競技	東北学院大学2年
藤原 和朋	ウエイトリフティング	日本大学4年
小野 祐佳	カヌー	筑波大学4年
高橋 大斗	スキュー	(株)土屋ホーム
生田 康宏	スキュー	東京美装興業(株)鹿角事業所
湯瀬 航大	スキュー	花輪高校3年
兼子 佳代	スキュー	稲川養護学校
石垣 寿美子	スキュー	秋田ゼロックス(株)
加賀 誠幸	スキュー	秋田県スポーツ科学センター
田中 聖土	スキュー	花輪高校2年
大森 菜保子	スキュー	秋田ゼロックス(株)
小山内 佳彦	スキュー	東京美装興業(株)鹿角事業所
児玉 宗史	スキュー	十和田高校3年
金子 未里	スキュー	秋田いすゞ自動車(株)
沼森 愛奈	スキュー	花輪高校1年
倍賞 和己	スキュー	花輪高校3年
折戸 仁美	スキュー	十和田高校3年



栄光賞 【団体の部】

- 第67回国民体育大会バスケットボール競技会 成年女子チーム
- 第67回国民体育大会なぎなた競技会 少年女子チーム
- 第67回国民体育大会相撲競技会 少年チーム
- 第67回国民体育大会フェンシング競技会 成年男子チーム
- 平成24年度全国高校総体ボート競技大会 本荘高校
- 平成24年度全国高校総体フェンシング競技大会 秋田北鷹高校
- 平成24年度全国高校総体 第62回全国高等学校スキー大会 クロスカントリー男子リレー 花輪高校
- 平成24年度全国高校総体 第62回全国高等学校スキー大会 クロスカントリー男子リレー 秋田北鷹高校
- 平成24年度全国高校総体 第62回全国高等学校スキー大会 学校対抗男子 花輪高校
- 第68回国民体育大会冬季大会 スキー競技会 クロスカントリー 女子リレーチーム
- 第68回国民体育大会冬季大会 スキー競技会 クロスカントリー 少年男子リレーチーム
- 第68回国民体育大会冬季大会 スキー競技会 女子総合1位 秋田県スキー連盟
- 第68回国民体育大会冬季大会 スキー競技会 男女総合2位 秋田県スキー連盟

奨励賞 【個人の部】

- |         |        |                    |
|---------|--------|--------------------|
| 浅井 咲来   | 陸上競技   | 釈迦内小学校 5年          |
| 成田 萌    | 陸上競技   | 綴子小学校 6年           |
| 藤岡 眞也   | 陸上競技   | 能代商業高校 2年          |
| 高野 雪愛   | 水泳     | 秋田大学教育文化学部附属中学校 1年 |
| 加賀谷 庸一朗 | レスリング  | 国土館大学 3年           |
| 伊藤 洋行   | レスリング  | 天王小学校 2年           |
| 柳沢 珠梨那  | 女子相撲   | 大湯小学校 6年           |
| 高橋 みか   | 女子相撲   | 三輪中学校 2年           |
| 有馬 雄生   | 柔道     | 天王小学校 5年           |
| 三浦 裕香理  | 柔道     | 天王南中学校 2年          |
| 土佐 千乃   | フェンシング | 仁井田小学校 5年          |
| 森川 すみれ  | バドミントン | 八郎潟小学校 4年          |
| 藤田 菜々瀬  | スキ -   | 合川中学校 3年           |

奨励賞 【団体の部】

- 第25回全国少年フェンシング大会（フルーレ団体戦）  
秋田市ジュニアフェンサーズ小学生女子チーム
- 高松宮記念杯  
第45回全日本実業団バスケットボール選手権大会  
秋田銀行女子バスケットボール部

賞	個人	団体
功労賞	7名	
栄誉賞	3名	
生涯スポーツ賞	3名	3団体
国際優秀賞	1名	
優秀指導者賞	4名	
栄光賞	36名	13団体 80名
奨励賞	13名	2団体 23名
合計	67名	18団体 103名





平成24年度

人見スポーツ賞受賞者

本県スポーツ界でその成績と合わせ、県民に深い感動を与え、強く心を引きつけた個人・団体

○個人の部

江 畑 幸 子 (バレーボール・日立オートモティブシステムズ(株))

・第30回オリンピック ロンドン大会

女子バレーボール競技 3 位

○団体の部

バスケットボール競技 成年女子チーム

・第67回国民体育大会バスケットボール競技会

成年女子 1 位

畠沢国体賞受賞者

国体の天皇杯(男女)総合得点に著しく貢献した個人・団体

○個人の部

湯 瀬 航 大 (スキー・花輪高等学校)

・第68回国民体育大会冬季大会 スキー競技会

コンバインド 少年男子 1 位

○団体の部

スキー競技クロスカントリー少年男子リレーチーム

・第68回国民体育大会冬季大会 スキー競技会

クロスカントリー少年男子4×10kmリレー 1 位

辻ジュニアスポーツ大賞

スポーツに強い熱意を持ち、スポーツマンとして他の模範となるもの

○個人の部

藤 田 菜々瀬 (スキー・合川中学校)

・平成24年度全国中学校体育大会第50回全国中学校スキー大会

女子3kmクラシカル 3 位



## 秋田県中学生強化選手 平成24年度競技力向上研修



平成25年1月12日(土)～13日(日)の2日間にわたり、秋田県青少年交流センターにおいて秋田県中学生強化選手平成24年度競技力向上研修が行われた。この研修は、アサヒビール株式会社の「東北6県復興支援プロジェクト」による寄付金を活用して行われたものであり、1・2年生の強化選手を対象とし、9競技から37名が参加した。

今回の研修では、競技力向上及び人間形成に寄与することを目的とし、体力診断及びフィードバック、メンタルトレーニング、学習に関する研修、フィジカルトレーニング、栄養指導、情報戦略・動作分析講習が行われた。



激励のことば  
アサヒビール株式会社  
富岡秋田支社長



代表決意表明  
赤坂美咲選手  
(新体操・泉中学校2年)

### 【体力診断】

今回の研修では、体力診断事業として秋田県スポーツ科学センターにおいて行われているアスリート総合診断の中から、7つの項目に絞って測定が行われた。また、測定の結果を今後のトレーニングに役立て、競技力向上につなげられるようフィジカル・メンタルトレーニングアドバイザーによるフィードバックも行われた。

#### 測定項目

- ① 体組成 (身長・体重・体脂肪)
- ② 立ち幅跳び (跳躍力)
- ③ リバウンドジャンプ (跳躍力)
- ④ 20m走 (走力・俊敏性)
- ⑤ 20mシャトルラン (持久力)
- ⑥ 反応テスト (全身反応時間)
- ⑦ 反応テスト (眼と手の協応動作)





## フィジカルトレーニング

サッカーの長友佑都選手をはじめ、多くのトップアスリートのトレーニングやボディーメンテナンスの実績を持つKOBAMEDICAL JAPAN(株)より北村英志氏と三壁潤一朗氏を講師にお招きし、フィジカルトレーニング指導が行われた。

ジュニア期に必要とされるトレーニングを中心に、実践を交えながら目的や効果、理論を分かり易く、丁寧に教えてくださった。中学生強化選手からは、「体幹を鍛えるトレーニング方法を学ぶことができたので自主練習などに活用し、人よりも多く努力して差をつけていきたい」といった感想が述べられるなど大変好評であった。



## 参加者からの感想

### ◇佐藤 寧々 (剣道・城東中学校2年)

自分に足りないところや、カバーしていかなければならないところを知る良い機会になったと思いました。他にも体幹やバランスなどの鍛え方なども学ぶことができたので、次に活かしていきたいと思いました。剣道以外の種目の人たちとも交流できて楽しかったです。普段から前向きな気持ちで生活していきます。

### ◇佐々木 卓摩 (柔道・御野場中学校2年)

今回この研修に参加して、正しいストレッチの仕方等いろいろなことを学ぶことができました。さらに他競技の選手との交流もすることができ、他競技ではどのようなことをしているのかも知ることができました。またこのような研修があればぜひ参加したいです。

### ◇高橋 哲平 (相撲・美郷中学校2年)

今回研修に参加して、体力診断やメンタルトレーニングを通して自分に欠けている要素は持久力や脚力だということが分かったので良かったです。また、メンタルの面ももっと強くなくてはならないと思いました。これからの生活では、この研修で学んだことを活かして、部活動や勉強などを頑張っていきたいと思いました。

## 2日間にわたる研修の様子





# 第11回 日韓青少年冬季スポーツ交流事業



本事業は、2002年ワールドカップ・サッカー大会の日韓両国による共同開催決定を機に、幅広い年齢層を対象に各種のスポーツ交流を実施することによって、日韓両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツの振興を図ることを目的として、日本体育協会が主催し、平成9年（1997年）に始まりました。

これまで1万人を超える日韓両国の人々が、スポーツの交流はもとより、互いの生活文化や歴史にも触れることで、理解と友好を深めてきました。

青少年を対象とした冬季スポーツ交流は、平成15年（2003年）から毎年実施されており、今年で11回目を迎え、本県で初めてスキー競技が開催されました。

### 【派遣】

- ・派遣期間 平成25年1月21日(月)～27日(日) 7日間
- ・派遣先 大韓民国・ソウル特別市及び江原道
- ・参加者数 選手40名 指導者5名 本部役員1名  
※日本選手団(秋田県関係者のみ)

### 【受入】

- ・受入期間 平成25年2月17日(日)～23日(土) 7日間
- ・受入先 秋田県・仙北市たざわ湖スキー場、他
- ・参加者数 選手41名 指導者5名 本部役員1名  
※日本選手団(秋田県関係者のみ)



受入：日韓両団員



受入：火振りかまくら



受入：アルペン選手

## 第11回日韓青少年冬季スポーツ交流事業受入日程

	第1日目 2月17日(日)	第2日目 2月18日(月)	第3日目 2月19日(火)	第4日目 2月20日(水)	第5日目 2月21日(木)	第6日目 2月22日(金)	第7日目 2月23日(土)
7:00		7:00 朝食	6:40 朝食	6:40 朝食	6:40 朝食	6:40 朝食	7:00 朝食
8:00							
9:00		8:30 ホテル出発(バス) 角館榊細工伝承館 武家屋敷散策 ショッピング	8:20 スキー場へ移動(バス) 9:00 競技練習	8:20 スキー場へ移動(バス) 9:00 競技練習	8:20 スキー場へ移動(バス) 9:00 公式競技	8:30 荷物積込 9:00 ホテル出発(バス) 秋田市へ (日本選手団見送り後解散) 田沢湖畔たつこ像 御座石神社 安藤醸造	10:30 荷物積込
10:00							
11:00		11:00 日本選手団集合 オリエンテーション					11:00 ホテル出発(バス)
12:00	12:45 青森空港着(KE767) 入国審査	12:30 昼食	12:00 昼食	12:00 昼食	12:30 ホテルへ移動(バス)	12:30 昼食 (すたみな太郎)	11:30 昼食 (クリプトン)
13:00			13:30 ホテルへ移動(バス) ※悪天候のため練習中止 スキーチューニングなど	13:00 競技練習	13:00 昼食		12:45 秋田空港着 出国審査
14:00	14:00 駒ヶ岳グランドH移動(バス) (バス内/オリエンテーション)	14:00 役員指導者 ミーティング (競技規則等確認)			13:50 ホテル出発(バス) 14:00 スポーツセンター 紙風船作成	14:00 ショッピング (イオンなど)	14:45 秋田空港発(KE770)
15:00							
16:00		16:00 競技別ミーティング					
17:00			16:30 ホテルへ移動(バス)	16:30 ホテルへ移動(バス)	16:30 ホテルへ移動(バス)	17:00 秋田ビューH着 チェックイン	
18:00	18:00 駒ヶ岳グランドH着	18:00 歓迎夕食会	18:30 夕食	18:30 夕食	17:50 ホテル出発(バス) 18:00 火振りかまくら 紙風船上げ	18:00 夕食	
19:00	19:00 夕食				19:00 ホテルへ移動(バス) 19:30 歓送夕食会		
20:00	20:00 本部役員ミーティング						
21:00							
備考	韓国選手団 (駒ヶ岳グランドH宿泊)	両国選手団 (駒ヶ岳グランドH宿泊)	両国選手団 (駒ヶ岳グランドH宿泊)	両国選手団 (駒ヶ岳グランドH宿泊)	両国選手団 (駒ヶ岳グランドH宿泊)	韓国選手団 (秋田ビューH宿泊)	



派遣：日本選手団

## 参加者からの感想

### ★田口 修菜 (生保内中学校2年)

韓国に行って感じたことは、同じ学年でも体格が一回り大きく、スキースキの技術がとても高かったことです。

また、食べ物については赤くて辛いものが多かったことが印象に残っています。

今回の交流で、韓国や他校にたくさんの友達ができることが一番の思い出になりました。



派遣：歓送会



受入：クロスカントリー公式競技

### ★奥山莉紗子 (羽後中学校2年)

韓国の選手は気持ちを前面に出して力強い走りをしているように感じました。そんな選手と一緒に走り、競い合ったおかげで私も気持ちの面が少し強くなれた気がします。

韓国語はよく分かりませんが、ジェスチャーや簡単な英語を使って上手にコミュニケーションをとることができました。

公式競技が終わってから、スキーを使って「鬼ごっこ」をやったことがとても仲良くなれたきっかけでした。

この日韓交流を今後も継続してほしいと思います。

### ★草薙 正勝 (アルペン総監督)

2018年冬季オリンピックのスキー競技会場である龍平(ヨンピョン)スキー場で競技が行われました。

人工降雪機の雪と違っており、ハードバーンを想定していましたが、今事業直前に50cmの降雪があり日本とあまり変わらない雪の状況で競技ができました。

この素晴らしい交流事業をこれからも継続していただければ両国の相互理解が深まり益々良好な関係が築けると確信いたします。



派遣：指導者ミーティング



派遣：クロスカントリー練習

### ★半田 広 (クロスカントリー男女監督)

5年後にオリンピックが開催されることもあり、スタジアムの近代的な建築物は素晴らしく、コースが広々と設定されていました。クロスカントリー会場から程近いところにラージヒルとノーマルヒルサイズのジャンプ台がそびえ立っており、これが今後世界のピック大会を開催する施設なんだなあと感動したと同時に、韓国のスキー競技に対する意気込みを強く感じる事ができました。

韓国の指導者とお互いの国のスキー事情や特にジュニアの競技者育成の課題などについて話をすることができて有意義な時間を過ごすことができました。



強化拠点校紹介

# 秋田県立秋田南高等学校 剣道部



## 学校データ

昭和 37 年 (1962 年) に秋田県立秋田南高等学校として開校し、  
昨年の平成 24 年で創立 50 周年を迎えたばかりと、県内でも比  
較的新しい高校である。福沢諭吉の法名にも含まれる「獨立自尊」  
を校訓として、学業・部活動ともにとっても盛んで、英語教育を  
研究するための文部科学省主導のプロジェクト「SELHi」  
の指定を受けるなど、県内において屈指の進学実績を誇る、文  
武両道を標榜する秋田の代表校である。

## 剣道部紹介

これまでも数多く全国規模の大会への出場を果たすなど、  
秋田南高校運動部活動の顔とも言える剣道部は、インターハイ  
団体 3 位、個人 2 位・3 位、東北においては選抜大会団体優勝  
4 回、選手権大会団体 6 回、個人では 8 回の優勝回数を誇る。  
OB には、合格率 1% 以下といわれる超難関の剣道最高段位 8  
段の審査を突破した 4 名の剣士がおり、顧問の湯澤監督もその  
中の一人。

剣道場の壁にはきれいに整理整頓された防具棚が並び、先代  
の指導者の教えが掛けられている。試合場 1 面余りの広さの中で、  
男子部員はもちろん、女子部員の威勢の良さは圧巻の一言。生  
活面において日頃の立ち居振る舞いが基礎ならば、その稽古内  
容もまた基礎基本の徹底。日によっては基本練習のみで終わる  
日も少なくない。放課後の長時間の稽古で放漫にならないよう、  
週 3 回の集中した朝練と組み合わせ、2 年半という限られた期  
間の中でいかに合理的かつ効果的な研鑽を積めるか工夫している。



## 監督紹介

- 湯澤 寛 (ゆざわ ひろし)
- 平成 23 年剣道教士 8 段取得
- 昭和 38 年 12 月 26 日生
- 秋田南高校 ⇒ 大阪体育大卒
- 剣道歴 39 年 (小学 4 年～)
- 平成 7 年に秋田南高校へ赴任
- 「剣道を通じて得たもの」  
努力することの大切さ
- 「重点を置く練習の内容」  
基礎基本の徹底

## 指導方針

- 『成功在努力』  
努力すること、そして努力を  
続けることの大切さを日々選手  
へ伝えている。
- 心に残る、選手とのエピソード  
実力の拮抗する選手同士で大会  
出場をかけて部内での選手選考  
試合を行った際、その勝負に敗  
れた選手が、人目を避け隅で肩  
を震わせ泣いて悔しがらる姿を見  
た時に、その選手の思いを感じ、  
指導者としての責任を痛感した。





## 剣道ノート

このノートの表紙には、選手それぞれの想いや誓い、座右の銘などが書かれている。

その中には、それぞれが悩んだことや悔やんだこと、得たことや感じたことが書き込まれ、それに答えるように、あるいは諭すように、監督の赤い文字が添えられている。

県外などへの遠征時や大会後に必ず選手たちが書くもので、理解を深め成長を促すため、あるいは技術的にもどこまで理解できているか確認できる。また、その場では出来ないフォローも、このノートを使うことで良いタイミングで出来る。



## 主将 筒井 雄大

小学1年生から始めた剣道は、中学校に上がると同じ学年で男子部員は1人だけ。そんな中でも、中学3年時の東北中学校剣道大会では個人で優勝する大活躍を見せる。

両親と姉も剣士というまさに剣道一家に生まれ、父の母校でもある秋田南高校剣道部に憧れとともに不安を抱きつつもその門を叩く。同期の桧山大晟選手とは、秋田南高校で一緒に剣道をしたいという強い希望があったという。秋田南高校の剣道部といえば「厳しい・怖い」のイメージが強い反面、文武両道のイメージもまた強く、まさに自分を磨くには持ってこいの環境と夢描いて入部した。そうして今やチームの主将となり、また試合の柱としても成長し、いよいよ最終学年の年を迎えた。試合では大将として勝敗を、また主将としてチームをまとめる責任をその肩に背負う。「まず自分自身が先生の指示を理解しなければ、他の部員にはそれを伝えられません。まずは自分が理解し、それを率先して見せることを大切にしています」とその実直な構えで日々の修行に堪え抜いて、目指すは全国への切符を勝ち取りに行く。



Q&A

Q. 剣道を通して学んだことは？

A. 監督の「見えないところで努力したヤツが勝つんだ」という言葉。それを信じて家でのシャドウプレイを重ねた結果、試合でも勝てるようになった。

Q. 目指す剣道は？

A. 得意技で、勝負所でしっかり勝ちきれようになりたい。

Q. 今の自分を一番支えてくれる人は？

A. 家族。とくにお婆ちゃんは、試合を見に来られない時などは仏壇の前で手を合わせて応援してしてくれる。

Q. 監督に伝えたい一言

A. 南高を育てた湯澤先生の指導をしっかりと聞くので、インターハイまでよろしくお願いします！！

～安藤 修平～  
ムードメーカー



という監督の独り言には耳を貸さず、これからもチームの士気を盛り立てる！！

チームの切り込み隊長・安藤選手は、日頃の練習からも雰囲気盛り上げるなど、全体を見渡す広い視野を持っており、試合では先鋒を任せその後の選手たちの勢いを大きく左右する重要な任務も背負う。「部員は少ないが、みんな協力し合い、試合でも支え合い、互いに何でも言い合える良い雰囲気がチームの特徴」と、自身もそのムードメイクには大きく貢献している。得意技は一発芸と歌。剣道歴13年に対しムードメーカー歴は2年とまだ日が浅いながら、監督と女子部員からはお墨付き。「その能力を試合でも発揮してくれたらどんなに助かるか……」

## 年間スケジュール

5月	中央支部総体・県外遠征
6月	全県総体
7月	インターハイ・県外遠征
10月	国体
11月	全県新人
12月	県外遠征
1月	県外遠征
2月	全国選抜予選
3月	全国高校選抜・魁星旗



強化拠点校紹介

# 秋田県立秋田北高等学校 剣道部



## 学校データ

明治34年(1901年)に秋田県立秋田高等女学校として開校し、「知性」「品性」「感性」の教育理念のもと今年で112年もの歴史を数え、その長い歴史の中で、小野清子(体操)、長崎宏子(競泳)、小松祐佳(登山家)らを輩出している。学力もさることながら、スポーツ活動においても非常に活気に溢れ、平成20年度を節目として新たに男女共学となり、さらなる発展を目指し運動部・文化部・生徒会活動を学校全体が一致団結して盛り上げている。



## 剣道部紹介

学校として100年を超える歴史を持つ中で、女学校であったことから剣道部としての歴史はそう古くはない。昭和53年より正式に剣道部としての活動が始まったが、活動当初2年間は、練習場所は第1体育館のステージという、剣道としてはあまりに狭いものであった。その後はステージから降りて同体育館フロアへと移り、広さの面で大きく変わり、さらに平成9年からは小体育館へと場所を移し、2面を取れる広さと剣道一色の空気の中で稽古を積んだ。そして、平成14年には校舎改築に伴い新しい剣道場が完成し、県内でも有数の施設へと大きく生まれ変わり、3面もの試合場を取れる剣道場で稽古に専念。現在は柔道部が発足し、1面を柔道部、2面を剣道部で使用するかたちとなっている。

インターハイ個人優勝、団体準優勝・3位、全国高校選抜準優勝などの輝かしい成績をおさめており、2010・2011年にはインターハイ16強に2年連続して入るなど全国レベルを知る。



## 監督紹介

- 筒井 勝(つつい まさる)
- 昭和39年7月27日生
- 秋田南高校⇒筑波大学卒
- 剣道歴39年(小学3年～)
- 2008年秋田北高校へ赴任
- 「剣道を通じて得たもの」  
『我慢強さ』
- 「重点を置く練習の内容」  
基礎基本を徹底し、正確な技を身につける

## ●指導方針

選手個々をよく見て、それぞれのスパンで、それぞれの目票を持って指導にあたる。良いところを伸ばし弱いところを互いに補い合い、全体として強くしていく。

自身の経験から、生徒たちには日頃の苦しい事から逃げ出さず、決して最後まで諦めない、どんな時も我慢強くあることを教え伝える。







部員全員が1日1人交代で書き残していく『部日誌』



富山 あやほ 選手にとっての「部日誌」

他の2年生たちのページを見ると、残りの時間を感じてやる気が出る！自分の過去のページを見た時は、前は声を出すことから始め、ようやく基本から徐々に出来るようになってきて、反省点を少しずつ減らせてきたのが見られ、自分自身が成長できていることを実感できる。

試合があった時などには、他の選手がどんなことを考えていたのかなど、目には見えないその人の頑張りがこの日誌を通して見られる。



主将 荒澤 かな

父と兄の影響で小学2年から剣道を始め、早10年の剣道歴を持つ彼女にとっての剣道の魅力とは聞くと「勝てなかったり、思うように技が決まらないことの方が多い。その分、技が決まった時や勝った時の嬉しさ・楽しさがとても魅力」という。入部した1年生の時は、先輩たちがとても強く見え、自分とはまるで別格の存在の様だと、当時の目には映ったようだ。

今年いよいよ最終学年となり、またキャプテンを任せられ「3年生として、下の学年には北高で剣道をするということはどういうことなのかということをしっかり伝えたい」と、自分が胸に抱いて門を叩いた北高剣道部への憧れと、今やチームの柱となるまで成長できたことの誇りを噛みしめている。

苦労していることと言えば「みんな個性があって我が強い。それをまとめるのがとても大変」と、日々悩みながらも自分のこと、チームのことを真剣に考えている彼女への部員からの信頼は厚い。



実は双子のお姉さんでもあるかなさん。同じ剣道部には妹のひろなさんも在籍し、毎日一緒に汗を流している。同志でありライバルであり姉妹でもあるひろなさんに、かなさんについて聞いてみた。

毎日の練習の中でも、怒るところはしっかり怒る。責任感がとても強く、他の部員のことにも真剣に悩める。キャプテンとしてこのチームにはかなが適任！！



～部則～  
プツク



大変懐かしい響きに驚きました。秋田北高校剣道部にも、選手たちの中でのみ伝わる掟があります。常日頃の生活面についての決まり事や、遠征時の決まり事が細かく記されています。内容については近代的なものが多く、かつての我々が知るそれとは顕然たる違いがあり、とても安心しました。

--- 某食べ放題の店で、当時まだ部則を知らない男子部員が、何の気なくアイスクリームを食べようとしたその瞬間、先輩の女子選手から猛烈な檄が飛んだのは有名な話らしい…。

「アンタ、何でアイスクリーム食べてんのよ！！」

年間スケジュール

- 5月 中央支部総体
- 6月 全県総体
- 7月 インターハイ・県外遠征
- 10月 国体・県外遠征
- 11月 全県新人
- 12月 県外遠征
- 1月 県外遠征
- 2月 全国選抜予選
- 3月 全国高校選抜・魁星旗



◆NPO法人秋田新体操愛好会◆



通称「NPO秋田RG愛好会」として知られる「NPO法人秋田新体操愛好会」は、平成20年11月にNPO法人としてスタートし、地域に根ざした活動を繰り返している。現在、総勢85名の会員を抱え、競技力向上はさることながら、指導者の育成、体験レッスンや発表会などを通じた普及面にも力を注いでいる。指揮を執る小野直美代表は、「選手として立派になる前に、まずは人として立派にならなければならない」と語るように、新体操を通して人間性の育成を重視している姿勢は練習からも一目瞭然である。新体操は日常生活のすべてが演技に影響する競技であるがゆえに、自立、規則を守る、思いやりの心や感謝の心を持つことを大鉄則としている。また、会員一人ひとりの変化を見逃すことなく即座に指摘し、問題解決に努める凛とした指導の徹底ぶりからは、妥協しない厳しさの中にも女性ならではの優しさ溢れる包容力が感じられる。

今回の取材では、競技コースで活動する小学3年生から中学3年生までの練習を拝見することができた。この日は、ランニングや柔軟運動、ジャンプの他にバレエを取り入れ、身体の一つひとつの動きに対する基礎・基本が徹底して行われていた。

【柔軟運動】



椅子を活用した新体操ならではの驚異的な動き。華麗に舞う演技の裏には日々の弛まぬ努力の積み重ねがあった。



小学4年生



可愛らしい小学4年生に「これまで新体操を続けてきた中で一番うれしかったのはどんな時でしたか」と聞いてみました。

**泉小学校 4年 蛇川 早莉**  
 ☆2年生の時に、第9回全日本新体操キッズコンテストに出場できた時です。

**御所野小学校 4年 山本 唯愛**  
 ☆新しい技など、できないことができるようになった時です。

**八幡小学校 4年 船川 干咲**  
 ☆2年生の時に、初めて東北ジュニア新体操選手権大会に出場できた時です。

中学3年生

高校進学後も新体操を続ける中学3年生に「NPO秋田RG愛好会で学んだこと」と「今後の抱負」を聞いてみました。



**城東中学校 3年 伊藤 玲奈**  
 ☆仲間と協力し合うことでやがて大きな力となることや、人としての生き方、社会で生きていく上で大切なことを学びました。また、精神力も鍛えることができました。  
 ☆今と同じ自分ではなく、「こういうふうになりたい!!」というイメージを持って、自分自身を上らせていきたいです。

**秋田北中学校 3年 佐藤 詩乃**  
 ☆仲間の大切さや礼儀正しいあいさつなどを学びました。また、基本的な動きや、難しい技も学びました。  
 ☆中学校でやってきたことと同じく、毎日目標を立ててその目標に向かって一生懸命努力したいと思います。そして、人一倍練習を頑張ります。

**城東中学校 3年 細井 泉希**  
 ☆できない技は先生からアドバイスをいただいて、できるまで練習をすることで、諦めない心を学びました。  
 ☆今までお世話になった方々に恩返しができるように、日々一生懸命練習をして、大会で活躍したいです。

【NPO秋田RG愛好会レッスン案内】

コース	対象	場所	時間
NPO秋田RG愛好会競技コース	小学生～中学生	毎月予定表配布	17:00～20:00 (多少変更あり)
プレチャイルドコース (火曜日)	幼稚園～小学生	遊学舎会議棟等	17:15～18:45

〔問い合わせ〕 井上 TEL. 090-2844-7372 (午前中のみ)  
 ☆無料体験レッスンを予定しております。詳細はHPにて! ☆

【その他のレッスン日・あきた文化保健センター講座】

コース	対象	場所	時間
金曜コース	幼稚園～小学生	あきた文化保健センター	16:30～18:00
土曜コース	幼稚園～小学生	あきた文化保健センター	15:30～17:00
土曜中級コース	小学生～中学生 (経験者)	スポーツスクエア	10:00～12:00

〔問い合わせ〕 あきた文化保健センター TEL. 018-832-3001



## 秋田県スポーツ科学センターだより【平成25年度事業予定】

### スポーツ医科学班

スポーツ医科学班では、「スポーツ立県あきた」宣言を受け、その実現に向けたスポーツ医科学面での支援を大きく3つの柱に分けて、競技力向上のために引き続き進めていきたいと考えております。1つは、選手強化事業、2つめは、大会に向けたサポート事業、3つめは、指導者育成事業です。今年度の事業を検証し、より成果の上がるように計画した来年度事業の主なものをご紹介します。

#### 1. 体力診断

「アスリート総合診断」では、主に秋田県高等学校強化拠点校及び秋田県中学生強化選手を対象に、競技種目に応じた体力やビジョンの測定、メンタルの検査等を実施して、その測定データをもとに各分野の専門家がアドバイスを行います。

また、「一般体力診断」では、一般の方々を対象に、健康づくりコースなど4つのコースを設け、希望する体力測定を実施して測定データをお知らせします。自身の体力について知りたい方は、是非ご利用ください。

#### 2. トレーナー派遣事業

スポーツ医科学の知識と技術を有し、実践できるトレーナーを、強化合宿や東北総体、国民体育大会等の全国大会へ派遣して、応急処置やコンディショニングを行います。また、質の高いトレーナー活動を維持・充実していくために、トレーナー技能講習会も実施します。

#### 3. AKITAスーパーわか杉っ子発掘プロジェクト

国際舞台で活躍できるアスリート輩出のための、「タレント発掘モデル事業」として、県内の優れた素質を有する競技者を発掘し、専門的な知識や技能を学ぶ育成プログラムを実施します。現在、フェンシング競技に特化していますが、小学4年生～中学1年生のタレント12名の中からは、全国少年団体戦で優勝したり、個人戦で3位に入賞したりする選手が育っています。来年度も発掘・識別を図るためのジュニアチャレンジスクールやオーディションを実施しますので、小学3・4年生の皆さんは、ふるってご参加ください。

#### 4. スポーツ指導者の養成

競技スポーツに関わる指導者・選手を対象に、競技力向上のためのスポーツ医科学に関する指導理論やその実践について研修するための各種講座・講習会を実施します。

- ・「メンタルトレーニング講習会」  
期日：平成25年9月15日(日)
- ・「スポーツ医科学研修講座」  
期日：平成25年9月1日(日)
- ・「スポーツ栄養学研修講座」  
期日：平成25年10月12日(土)
- ・「メンタルトレーニング講習会」  
期日：平成25年12月1日(日)
- ・「トレーナーステップアップ研修会」  
第1回 期日：平成25年5月19日(日)  
第2回 期日：平成25年9月8日(日)  
第3回 期日：平成25年11月17日(日)

※会場・内容・対象については、来年度の当センターのホームページ等をご覧ください。



【スポーツ栄養学研修講座】



## スポーツ振興班

本県における生涯スポーツ推進の拠点として、当センターが有する機能を最大限に生かし、県民の多様な運動欲求、年齢及び目的に応じた健康教室の開催や運動プログラムを県民に提供し、運動の生活化を図り明るく活力ある元気な秋田をめざしています。

スポーツ振興班の主な事業を紹介します。

### 1 あきた元気アップスポーツ推進事業

- (1) 各種スポーツ・健康教室の開催
  - ①あきた元気アップ円熟塾(通年) 火(午前)、水(午前・午後) 週3回
  - ②ウオーキング教室(通年) 第2、第4木曜日
- (2) 県庁出前講座及び関係教育施設との連携事業  
チャレンジデー(H25.5/29(水)) 19市町村(12市6町1村)

### 2 秋田県広域スポーツセンター事業

- (1) 広域スポーツセンター企画運営委員会の開催 5/17(金)、11/8(金)、H26.2/20(木)
- (2) 秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会に関する事業
  - ①総合型地域スポーツクラブ交流セミナー(仮称)の開催 6/14(金) ホテルメトロポリタン
  - ②総合型地域スポーツクラブ地区交流会の開催  
県北：比内 10/13(日) 県央：尾崎 10/19(土) 県南：羽後 10/26(土)
  - ③秋田県総合型地域スポーツクラブ全県交流大会の開催  
8人制バレーボール他交流大会 11/16(土) 八竜
- (3) クラブマネジャー・指導者の養成及び資質向上に関する支援
  - ①総合型地域スポーツクラブマネジャー養成講習会 7/6(土)～7/7(日) ユースパル
  - ②総合型地域クラブマネジメント情報交流セミナー(仮称)研修会の開催 8/4(日) 秋田市
- (4) 総合型地域スポーツクラブの設立、育成及び資質向上に関する支援
  - ①総合型地域スポーツクラブアドバイザーの配置(平成25年度から)
  - ②総合型地域スポーツクラブ創設支援研修会の開催 4/26(金)、9/13(金)、H26.1/17(金)
  - ③総合型地域スポーツクラブ啓発活動
  - ④総合型地域スポーツクラブ創設支援訪問・育成支援訪問の実施(全クラブ)
  - ⑤地域活性化事業(全県規模で指導)

### 3 秋田県スポーツ推進委員協議会業務

- (1) 県委託事業『全県体力テスト・スポーツ実施実態調査』(25市町村)
- (2) 理事会・評議員会の開催
- (3) 各種研修大会
  - ・全国大会 11/21(木)～22(金) 和歌山市・東北大会 7/12(金)～13(土) 郡山市
  - ・全県大会 5/25(土)～26(日) 秋田市・女性スポーツ推進交流のつどい 6/22(土) 大潟村
- (4) スポーツ推進委員功労者表彰(文科表彰・全国表彰・東北表彰・県表彰)
- (5) 広報誌「県民のスポーツ」の発行(H26.3)

### 4 秋田県体育施設協会業務

- (1) 理事・評議員会の開催 4/23(火) スポーツ科学センター
- (2) 全国体育施設研究協議大会への参加 6月 山口市
- (3) 県体育施設研究協議会の開催 10/11(金) 能代市
- (4) 全国及び秋田県体育施設功労者表彰
- (5) 広報誌「あすへの体育施設」の発行(H26.2/3)

### 5 スポーツ指導者の養成

- (1) 秋田県ウオーキング講習会 10/27(日)
- (2) 秋田県スポーツ推進委員初任者研修会 10/20(日)
- (3) 秋田県・市8人制バレーボール審判員認定講習会
- (4) 円熟塾指導者・リーダー養成講座(2年目)

### 6 関係団体との連携

- (1) クライミングウォール認定講習会  
(H25/4/14、5/26、7/21、9/1、10/20)
- (2) 体験クライミング(H25/5/5、6/9、8/25、10/14)



【体験クライミング】



# 平成24年度(公財)秋田県体育協会 賛助会員

～ 御協力ありがとうございます ～

県体育協会の賛助会員として御入会を賜り、事業推進に御協力をいただいております皆様の御芳名を掲載し、謹んで謝意を表しますとともに、引き続き御支援を賜りますようお願い申し上げます。

## [法人会員]

秋田魁会	秋田ヤナセ(株)	学校法人聖霊学園	秋田信用金庫
秋田県信用保証協会	羽後日産モーター(株)	(株)秋田温泉さとみ	秋田県少林寺拳法連盟
秋田県柔道連盟	(株)東北ビルカンリ・システムズ	(株)光輪技研	秋田ホーチキ(株)
東北労働金庫秋田県本部	(有)すぐる不動産	(医)慈心会 寺田内科医院	(医)青嵐会
(有)雄駿	(株)本間	秋田白玉工業(株)	秋田テレビ(株)
伊藤建設工業(株)	清三屋商事(株)	猿田興業(株)	秋田指月(株)
秋田県自転車競技連盟	にかほ市体育協会	(株)秋田県バス協会	(株)ルーラル大湯
(医)あけぼの花園病院	(有)佐々木製作所	由利工業(株)	(株)竹半
(医)弘仁会 島田病院	(株)秋田県薬剤師会	社会医療法人 明和会	船川臨港運送(株)
(株)男鹿テクノ	堀江建材(株)	(株)秋田県歯科医師会	(株)鹿角パークホテル
秋田いすゞ自動車(株)	(株)サノ・ファーマシー	東亜道路工業(株)秋田営業所	(株)大同観光
わかみハート薬局	一般社団法人 秋田県ハイヤー協会	秋田運送(株)	(株)アテック
大堂電機自動車工業(株)	東北森永乳業(株)秋田工場	文化シャッター秋田販売(株)	(医)回生会 秋田回生会病院
(株)秋田県建設業協会	奥羽電気設備(株)	(株)エフエム秋田	大塚製薬(株)
ガイドードリンク(株)	東北環境管理(株)	羽後電設工業(株)	中田建設(株)
秋田ステーションビル(株)	日本電機興業(株)	(株)黒澤塗装工業	臨海砕石(株)
(株)八郎瀧印刷	ロイヤルモーター(株)	みちのくキャンティーン(株)秋田営業所	創和技術(株)
コマツ秋田(株)	ニプロ(株)大館工場	秋田県木材産業協同組合連合会	秋田空港ターミナルビル(株)
タブロス(株)	大洋ビル管理(株)	秋田ゼロックス(株)	千代田興業(株)
加藤建設(株)	秋田県バドミントン協会	辻兵商事(株)	秋田県武術太極拳連盟
ルポールみずほ	トップツアー(株)秋田支店	名鉄観光サービス(株)秋田支店	ネットヨタ秋田(株)
秋田朝日放送(株)	太平山観光開発(株)	秋田県障害者スポーツ協会	石垣鐵工(株)
(株)ユアテック秋田支社	全国農業協同組合連合会秋田県本部	辻不動産(株)	白神森林組合
(医)慧眞会	(医)久幸会	(株)NIPPO秋田統括事業所	日本機械工業(株)
(株)ささき	コクヨ東北販売(株)秋田支店	(株)友愛ビルサービス	奥山ポーリング(株)
(株)丸臣高久建設	日本精機(株)	(株)秋田ケ - プルテレビ	(有)佐藤養助商店
秋田県ソフトボール協会	秋田県広告業協会		

## [個人会員]

半田 祐 毅	佐藤 卯兵衛	宮田 正 旭	奈良 正 人	細谷 孝二郎
米塚 善之助	安藤 進	尾形 隆	児玉 要	菅原 弥三郎
伊勢 準 造	渡部 聡	佐藤 有 一	秋元 昌 貴	熊谷 金次郎
塩川 英 二	金子 良 雄	伊藤 正 子	渡辺 正 典	齋藤 栄 一
中村 六 郎	滑川 利 生	西村 悦 子	松原 巧	佐藤 孝 志
池田 正	田中 忠 夫			



私たちは「スポーツ立県あきた」を  
応援しています



【法人】

あきた北観光バス  
株式会社

秋北バス  
株式会社

秋田いすゞ自動車  
株式会社

辻兵商事  
株式会社

辻不動産  
株式会社

【個人】

佐藤 明美

※あいうえお順  
※敬称略  
※3月18日受付けまで

法人

株式会社アイセス  
A A B 秋田朝日放送  
秋田銀行  
秋田県空手道連盟  
秋田県信用組合  
有限会社秋田工房  
秋田車体株式会社  
秋田信用金庫  
秋田ゼロックス  
(株)秋田中央機工  
株式会社秋田デンカ  
秋田キャッスルホテル  
株式会社アキタ・ランドシステム  
秋田瀝青建設株式会社  
有限会社飛鳥ハウジング  
株式会社伊藤園秋田支店  
医療法人光智会  
羽後交通  
羽後日産モーター株式会社  
株式会社エル・アンド・デー  
有限会社大内電気  
大原旅館  
男鹿ゴルフクラブ  
加藤商事株式会社  
株式会社北日本リース  
株式会社工藤米治商店  
研修のリファイン

アイネックス株式会社  
秋田運送株式会社  
秋田空港ターミナルビル株式会社  
秋田県建設機械器具リース業協会  
秋田県信用保証協会  
株式会社秋田県分析化学センター  
秋田ジंकソリューションズ株式会社  
秋田製錬株式会社  
秋田総合リース株式会社  
秋田中央交通  
秋田東和電材株式会社  
A B S 秋田放送  
秋田リサイクル・アンド・ファインパック株式会社  
秋田ヤナセ株式会社  
株式会社安藤醸造  
医療法人敬徳会藤原記念病院  
医療法人祐愛会加藤病院  
羽後設備株式会社  
エコシステム小坂株式会社  
N P O 秋田 R G 愛好会  
大館地区DOWAグループ  
株式会社オールホンダ  
カークリーンイスト  
有限会社河辺不動産鑑定所  
キャタピラー東北株式会社  
グリーンフィル小坂株式会社  
小坂製錬株式会社

株式会社アールシー・テック  
秋田協同印刷株式会社  
秋田経理情報専門学校  
秋田県自動車販売店協会  
秋田県中学校体育連盟  
秋田魁新報社  
秋田ジंकリサイクリング株式会社  
秋田県石油商業協同組合  
秋田中央印刷株式会社  
A K T 秋田テレビ  
秋田ビューホテル  
秋田ホーチキ株式会社  
秋田レアメタル株式会社  
アシックス  
株式会社板橋組  
医療法人あけぼの会花園病院  
有限会社インテリアマコト  
羽後電設工業株式会社  
えちごやクリニック  
有限会社奥州食品  
大塚製薬  
株式会社男鹿興業社  
株式会社加藤組  
株式会社寒風  
協和石油株式会社  
株式会社グレイスランド  
五城目トーヨー住器株式会社本荘店



- |                   |                          |                    |
|-------------------|--------------------------|--------------------|
| 有限会社小西タイヤ         | コマツ秋田株式会社                | 株式会社ササキボデー         |
| 有限会社佐藤養助商店        | 株式会社サノ・ファーマシー            | 株式会社沢木組            |
| 株式会社三共サービス        | 山王整形外科医院                 | 三和興業株式会社           |
| 株式会社シーエフシー        | 有限会社俊光建機                 | 株式会社荘内銀行秋田支店       |
| 昭和電気工業株式会社        | 株式会社スーパートゥデイ             | 株式会社菅与組            |
| 株式会社鈴木空調機器        | 積水樹脂株式会社                 | 瀬下ワールドファミリー会       |
| 太平興業株式会社秋田支店      | 株式会社大雄建設                 | 株式会社太洋石油店          |
| 竹半スポーツ            | タプロス株式会社                 | ツカダ商会              |
| 東京美装興業株式会社鹿角事業所   | 東芝電材マーケティング株式会社          | 株式会社東北支社秋田支店秋田営業所  |
| 東北電材株式会社          | 東北電設販売株式会社               | 東北ミツワ電機株式会社秋田支店    |
| 有限会社東立            | 株式会社トーセキプロダクツ            | DOWAセミコンダクター秋田株式会社 |
| DOWAテクノロジーサーチ株式会社 | DOWAホールディングス株式会社秋田事業所    | 中田建設株式会社           |
| 株式会社仲村保険サービス      | 西村土建株式会社                 | N I P P O秋田統括事業所   |
| 日本海警備保障株式会社       | 株式会社日本ピージーエム             | ネオス株式会社秋田営業所       |
| 株式会社八郎潟印刷         | 花岡土建株式会社                 | 株式会社花徳             |
| 東日本コベルコ建機株式会社     | 菱明三菱電機機器販売株式会社           | 株式会社備品レンタルセンター     |
| 有限会社深沢電装          | 株式会社藤通商                  | 有限会社船貞工業           |
| ベストトラベル大曲営業所      | 北秋容器株式会社                 | 北都銀行               |
| 有限会社本庄建設          | 株式会社松原印刷社                | 株式会社マリーナ秋田         |
| 株式会社丸栄堂           | マルト建設株式会社                | 有限会社丸ノ内サービス        |
| みちのくキャンティーン株式会社   | みちのくコカ・コーラボトリング株式会社秋田営業所 | B I Gバーガー          |
| 三ツ星商会秋田支店         | 三ツ星館                     | 有限会社元木鍬金           |
| ミズノ               | 株式会社むつみワールド              | ユーアイ警備保障           |
| 有限会社桃山            | 山下商事株式会社                 | 横山板金店              |
| ユナイテッド計画株式会社      | 有限会社ユニバース                | ロイヤルモーター株式会社       |
| 吉本眼科医院            | L a d y M . I            |                    |

※あいうえお順  
※敬称略  
※3月18日受付けまで

個人

- |        |        |       |       |
|--------|--------|-------|-------|
| 伊藤 基ヨエ | 伊藤 美佐夫 | 今川 和輝 | 宇賀神 明 |
| 利部 浩   | 加藤 義光  | 木村 了  | 今 善昭  |
| 佐々木 岩男 | 佐々木 茂  | 佐藤 正雄 | 佐藤 正光 |
| 眞坂 廣男  | 宮越 智也  | 山下 亨  | 須田 精一 |
| 高橋 健一  | 能登屋 進  | 船木 隆夫 | 三浦 義弘 |

※あいうえお順  
※敬称略  
※3月18日受付けまで





# 県体協事務局だより

## 公益財団法人秋田県体育協会は平成25年に 90周年を迎えます

大正12年に発足した秋田県体育協会は、今年、創立90周年を迎えることとなりました。創立90周年記念事業といたしましては、記念式典及び記念誌の発行を予定しております。

記念式典  
記念表彰式

平成25年11月27日(水) (予定)

記念誌の発行

平成26年3月刊行 (予定)

### 会議録(抄)

- |   |   |  |
|---|---|--|
| 12月13日 第4回総務委員会<br>・第1回臨時理事会の議案について   | 考について<br>・平成25年度社会人スポーツ強化チームの指定について   | ・平成25年度当初予算(案)について<br>・秋田県スポーツ少年団本部長、副本部長の承認(案)について<br>・理事会運営規程の一部改正(案)について  |
| 12月13日 第1回臨時理事会<br>・第67回国民体育大会きふ清流国体の結果について<br>・東北総合体育大会の開催方法について<br>・「国体活性化プロジェクト・中間報告」に対する書面調査の結果概要について<br>・第11回日韓青少年冬季スポーツ交流事業について<br>・寄附金の申込状況について<br>・役員(理事、監事)の改選手順及び日程等について<br>・第68回国民体育大会冬季大会秋田県選手団本部役員(案)について<br>・国民体育大会用公式ユニフォームの追加について | 2月26日 秋田県スポーツ賞第2次選考委員会<br>人見スポーツ賞・畠沢国体賞・辻ジュニアスポーツ大賞選考委員会  | ・臨時評議員会の招集について<br>・21世紀の国体像～国体ムーブメントの推進～(案)について<br>・中学生強化指定選手のメディカルチェックについて  |
| 1月15日 第1回審査委員会<br>・秋田県スポーツ賞第1次審査について  | 2月26日 第3回臨時理事会<br>・第68回国民体育大会冬季大会(スケート競技会・スキー競技会)の結果について<br>・公益財団法人秋田県体育協会評議員選定委員会委員の変更について<br>・理事会推薦の理事候補者の選出方法について<br>・秋田県スポーツ賞の選考について<br>・人見スポーツ賞・畠沢国体賞・辻ジュニアスポーツ大賞の選考について | 3月13日 第1回指導者育成委員会<br>・スポーツ指導者における暴力根絶への対応について<br>・スポーツ指導者の指導対応について   |
| 1月23日 秋田県スポーツ賞選考委員会   | 3月4日 第3回強化委員会<br>・平成25年度選手強化対策補助事業について  | 3月15日 総合型クラブ連絡協議会第4回運営委員会<br>・平成24年度決算について<br>・平成25年度事業計画・予算について<br>・平成25・26年度役員改選について                                     |
| 1月23日 第2回臨時理事会<br>・秋田県スポーツ賞の選考について  | 3月7日 スポーツ医・科学委員会<br>・第68回国民体育大会冬季大会成績<br>・平成24年度スポーツ医・科学委員会活動報告<br>・AT推薦・スポーツドクター養成講習会について<br>・平成25年度スポーツ医・科学委員会運営計画について  | 3月18日 第1回普及委員会<br>・地域スポーツの普及振興について<br>・総合型地域スポーツクラブの育成について<br>・スポーツ少年団の育成について<br>・チャレンジデーの実施について<br>・市町村体育協会に関する実態調査結果について |
| 2月22日 第2回審査委員会<br>・秋田県スポーツ賞第2次審査について<br>・人見スポーツ賞・畠沢国体賞・辻ジュニアスポーツ大賞審査について<br>・スポーツ賞各賞の規程の改正について  | 3月13日 第5回総務委員会<br>・第3回定例理事会の議案について  | 3月22日 臨時評議員会<br>・評議員の選任について<br>・平成24年度補正予算(案)について<br>・平成25年度事業計画(案)について<br>・平成25年度当初予算(案)について                              |
| 2月15日 総合型クラブ連絡協議会第3回運営委員会<br>・平成24年度事業報告について<br>・総合型クラブ連絡協議会の自立について   | 3月13日 第3回定例理事会<br>・業務執行理事の業務報告について<br>・評議員の選任について<br>・平成24年度補正予算(案)について<br>・平成25年度事業計画(案)について   |  |
| 2月25日 第2回強化委員会<br>・平成25年度テクニカルアドバイザーの選  |   |  |



今年度は、4年に一度のオリンピックが開催され、本県出身であるバレーボール競技の江畑幸子選手、新体操競技の深瀬菜月選手が出場し、県民の心をとりこにした活躍ぶりは今なお記憶に新しいことと思います。両選手の活躍に刺激を受け、天皇杯20位台を目標に挑んだ「ぎふ清流国体」では、すべての競技において見るものの心を熱くし、選手・指導者の日ごろの弛まぬ努力の証が見られました。また、2年ぶりに開催された「あきた鹿角国体」では、44年ぶり3度目の少年男子リレー優勝、2年ぶり13度目の女子リレー優勝をはじめ、本県選手が7種目を制し、悲願の皇后杯4連覇を達成

しました。その背景には、選手の勝負に対する執念とそれを後押しするスタッフの熱意、県民の大きな声援が一枚岩となった結果であったものと思われまます。次年度もまた、秋田の選手たちが数多くの場面で活躍してくれることを期待しております。

最後に、お忙しい中、取材の協力や原稿執筆をいただきました皆様、写真を提供していただきました秋田魁新報社様、御協力ありがとうございました。

編集者 新林 美保 勝田 慎 熊林 孝  
安田 竜 菅生 由我

# 「スポーツ立県あきた」応援キャラクター「スパッキー」グッズ

**ポロシャツA**

■ポロシャツA ¥3,000  
 ホリエステル65% 綿35% シルクカットニカム  
 プリント加工 (スパッキー単色)  
 ※赤はホリエステル100%  
 サイズ:SS~2XO 赤はSS~O

追加

**ポロシャツB**

■ポロシャツB ¥2,500  
 ホリエステル 100%  
 刺繍加工 (スパッキー単色)  
 サイズ:SS~2XO

追加

**ポロシャツC**

■ポロシャツC ¥3,200  
 ホリエステル65% 綿35% シルクカットニカム  
 刺繍加工 (スパッキーカラー)  
 サイズ:SS~2XO

NEW

**ポロシャツD**

■ポロシャツD ¥2,700  
 ホリエステル 100%  
 刺繍加工 (スパッキーカラー)  
 サイズ:SS~2XO

NEW

**Tシャツ**

■Tシャツ ¥1,800  
 ホリエステル 100%  
 プリント加工 (スパッキー単色)  
 サイズ:SS~2XO

**スウェットA**

■スウェットA ¥4,000  
 綿100%  
 刺繍加工 (スパッキー単色)  
 サイズ:S~2XL

**スウェットB**

■スウェットB ¥4,200  
 綿100%  
 刺繍加工 (スパッキーカラー)  
 サイズ:S~2XL

NEW

**ウィンドブレーカー**

■ウィンドブレーカー ¥5,500  
 ホリエステル 100%  
 刺繍加工 (スパッキーカラー)  
 サイズ:S~XO

NEW

**アクリルストラップ**

¥700

**ソーラーキーホルダー**

¥600

**フェイスタオル**

¥800  
 綿 100%  
 34cm × 85cm

**マフラータオル**

¥1,000  
 綿 100%  
 19cm × 115m

**ステンレスクリップ**

¥600  
 2枚/組

**ゴルフマーカー**

¥1,000

**リストバンド**

¥500  
 H:9cm × W: 8cm  
 刺繍加工

**キャップ**

¥1,500  
 フリーサイズ  
 2ヶ所刺繍 (単色)

やむを得ない事情により、商品仕様等を変更する場合がございます。また、在庫切れ等により、納期を頂戴する場合があります。あわせてご了承下さい。

詳細については、秋田県体育協会のホームページ (<http://www.akitaikyo.or.jp>) でご案内しております。

販売店 竹半スポーツ(秋田市) TEL. 018-862-4737 FAX. 018-862-4752

スパッキー  
 オフィシャルグッズの  
 販売を開始しました。



車用ステッカー ¥700 8.5cm×21cm



会社用ステッカー ¥900 20cm×50cm

※ 詳しくは秋田県体育協会ホームページ  
<http://www.akitaikyo.or.jp/> をご覧下さい。

本格派コーヒー・自動販売機サービス

**M.M.C. 三本コーヒー株式会社**

秋田支店

〒010-0916 秋田県秋田市泉北3-3-35  
TEL 018(865)5461 FAX 018(888)1721

資源を活かして地域社会に貢献

砕石・生コン製造販売業

**堀江建材株式会社**

代表取締役 鈴木 泚 士

秋田県大館市中道三丁目1番50号  
TEL 0186-49-0280  
FAX 0186-43-0002

駄菓子・クジ・縁日グッズ  
お菓子の袋詰

**しもむら**



☎832-6766 駄菓子のしもむら 検索

事業内容

会社財務・決算・記帳代行・税務相談・経営助言・  
相続・贈与・事業承継対策・医療法人経営指導税務対策

税理士法人  
**秋田税経プランニング**

税理士 木村 了  
税理士 進藤 俊作

本店／秋田市南通亀の町4番9号 Tel.018-833-4022(代)  
山王事務所／秋田市山王六丁目1番1号 山王ビル2F Tel.018-863-7868

建設資材・建物解体工事・産業廃棄物運搬



株式会社 **松 田**

本社／湯沢市鶴館39-4 セントラルビル1F ☎0183-73-0188(代)  
秋田支店／秋田市川尻大川反232-4 ☎018-823-3790(代)  
秋田南営業所／秋田市仁井田古川向144-1 ☎018-839-9211(代)



輝きを汗に 瞳に このまちに  
能代山本スポーツリゾートセンター

**アリナス**

スポーツ 合宿 研修 … に

アリーナ 宿 泊 室  
トレーニングルーム レス ト ラ  
温水プール 温泉 スト ラ  
研修室 (サウナ有)  
ミーティングルーム



〒016-0014 秋田県能代市落合字下台2番地1  
JR能代駅から車で10分  
TEL 0185(54)9200 FAX 0185(54)2322  
<http://www.noshiroyamamotokouikiken.jp/kouryuu/arinasu/list.html>



**JA全農あきた** 〒010-8558 秋田市八橋南二丁目10-16  
TEL018-864-2401

# スポーツ安全保険®

傷害保険

賠償責任保険

突然死葬祭費用保険



みんなの笑顔で  
ガッチリ

安心!

撮影協力：浦和パワースポーツ少年団（埼玉県）

**対象となる事故** 団体活動中の事故 / 往復中の事故

**保険期間** 平成25年4月1日午前0時より平成26年3月31日午後12時まで（申込受付は平成25年3月から）

**加入区分・掛金・補償額** 団体活動を行う5名以上の方々でご加入ください。加入区分は加入者ごとにご選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人当り)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (免責金額なし)	突然死葬祭 費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 (軽・高)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 AW区分の特徴：個人活動・個人練習なども補償の対象となります。 上段：団体活動中およびその往復中の補償額 下段：上記以外(個人活動など)の補償額	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	身体・財物賠償 合算1事故5億600万円 ただし、身体賠償は1人1億500万円	対象外
大人 高校生以上 65歳以上 の方も加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体員の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1人1億円 ⚠️自動車事故によって賠償責任 を負った場合は、補償の対象 となりません。	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬祭費用 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判 子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※C区分でも加入可	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	65歳以上 スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体で1口しか加入できません。中途加入する場合、中途脱退する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入れ替え、加入区分の変更はできません。  
※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。

スポーツ安全協会 [検索](#) インターネットからの加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

**公益財団法人 スポーツ安全協会 秋田県支部**  
(秋田県体育協会内)

〒010-0974 秋田市八橋運動公園 1-5 秋田県スポーツ科学センター内 TEL018-883-0360 電話受付時間：午前8時30分～午後5時(土、日、祝日を除く。)

保険の詳細内容、資料の請求は、<http://www.sportsanzen.org>  
ホームページをご覧ください。資料請求は、インターネットより受け付けております。

この広告はスポーツ安全保険(スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保)・突然死葬祭費用担保特約付普通傷害保険)、賠償責任保険(スポーツ安全協会賠償責任保険特約等付施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約(学校管理下外担保))の概要についてご紹介したものです。ご加入の際は、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または 東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

(引受幹事保険会社)  
東京海上日動火災保険株式会社(担当課)公務第2部公務第1課  
TEL 03-3515-4133(平日 9:00~17:00)  
(共同引受保険会社(平成25年4月予定))  
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動  
日新火災 日本興亜損保 富士火災 三井住友海上

平成25年1月作成 12-T-09679